

2023年5月18日

神戸学院大学 全学教育推進機構／教学 IR 室 作成

大学全体レベルにおける2021年度卒業生の「カリキュラム・アセスメント」について  
(最終報告) <抜粋版>

標記のことについて、かねてから公表している「アセスメント・プラン(教育アセスメントの考え方)」に則って、大学全体レベルのカリキュラム・アセスメントを実施しましたので、以下のとおりご報告いたします。

アセスメントの対象

2021年度卒業生(2018年度(薬学部は2016年度)入学生を主として)

アセスメントの方法

『アセスメント・プラン(教育アセスメントの考え方)』の大学全体レベルに則って  
(<https://www.kobegakuin.ac.jp/information/outline/policy/assessment.html>)

ただし、「全学実施の外部アセスメントテスト」については、2023年度より本格運用のため、本年度の指標には含んでいない。

【入学時】

1. 新入生アンケート一部設問

<学内資料につき本文割愛>

2. 新入生基礎学力診断(英語)

<学内資料につき本文割愛>

【在学時】

・在学生の学修行動調査

- 2019~2021年度にかけて毎年実施してはいたが、2020年度よりコロナ禍に見舞われ、主として遠隔授業での開講が多くなったことにより、回答者数が大幅に減少している。そのため、経年変化の評価については、慎重にならざるを得ないが、総体として、年度を重ねるにつれ、学修時間は大幅に増加している(質問1)。
- 全学 DP に対応する各質問について、能力の向上実感については、年度を重ねるにつれ、何れも「非常にそう思う」が増加しているため、一定の教育成果があったと解したい(質問2~8)。

- 大学入学時と比べた学習意欲の変化について、年度を重ねるにつれ、「非常に向上したとを感じる」が増加しているため、一定の教育成果があったと解したい（質問 9）。
- 大学生活を振り返っての総合的な満足度について、2021 年度では、「大変満足している」が増加している（質問 10）。2020 年度の満足度の低下は、ほとんどの授業が遠隔授業とならざるを得なかったことに起因すると解釈している。

#### 【卒業時（卒業後）】

##### ・卒業時の学修行動調査

- 在学生の学修行動調査と同一の質問（質問 1～9）の何れも、卒業時が最も肯定的な回答となっているため、一定の教育成果があったと解したい。
- しかし、進路に対する満足度は、「大変満足している」（35.1%）と「おおむね満足している」（40.2%）の合計で 80%に至っていない（質問 10）。今後の卒業生における更なる満足度の向上が本学の課題であろう。

##### ・就職・進学状況

- 2021 年度卒業生の就職率は 97.1%であった（把握率は 94.2%）。
- 文部科学省が把握・公表している、同年度の大学等卒業予定者の就職率は 95.8%（私立大学は 95.6%）であり、本学はこれを上回った。本学卒業生の学修成果が社会にも評価されているものと解したい。

参考：文部科学省『令和 3 年度大学等卒業予定者の就職状況調査（4 月 1 日現在）』

（[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa01/naitei/kekka/k\\_detail/1422624\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/naitei/kekka/k_detail/1422624_00003.htm)）

##### ・卒業後アンケート

問 4 「大学時代の授業（実習・演習を含む）は、全体として、現在どの程度役に立っていると思いますか。」

- 「とても役立っている」12.0%、「ある程度役立っている」62.0%で、合わせて 74.0%が肯定的な回答である。

問 5-1 「大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや、授業以外での経験は、それぞれ現在どの程度役立っていると思いますか。」

- 授業に関することで「とても役立っている」、「ある程度役立っている」という肯定的意見が 60%を超えたのは、「情報処理系の科目」75.6%、「演習・ゼミナール・卒業研究」72.3%、「専門教育科目全般」71.5%、「文章表現系の科目」63.6%であった。リテラシー教育に加えて、本学の学士課程教育の構成から、比較的实践的な専門教育科目が多いことによるものと解釈している。

- 反対に、「あまり役立っていない」、「役立っていない」という否定的意見が60%を超えた項目は、「外国語の科目」62.8%のみであった。これは、回答者の多くが外国語を用いる環境に置かれていないことの現れであると解釈している。

#### <総評>

全学のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）（以下、DP）の要素毎に、以下のとおり報告する。

DP1：（知識・技能）共通教育等を通じて、広い教養を身につけ、豊かな人間性や社会性を涵養している。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主にリテラシー科目を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（共通教育センター）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP2：（知識・技能）専門分野に高い関心を持ち、専門領域の課題を考察し、解決するための知識や技能を身につけている。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主に演習・ゼミナール・卒業研究を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（学部学科等）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP3：（思考力・判断力・表現力等の能力）幅広い知識を活用してさまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導くことができる。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主に共通教育のリテラシー科目及び専門教育の演習・ゼミナール・卒業研究を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（学部学科等）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP4：（思考力・判断力・表現力等の能力）自分の意見を口頭や文書によって表現し、相手の意見を理解することで、良好なコミュニケーションをとることができる。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主にリテラシー科目を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（共通教育センター）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP5：（主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度）獲得した知識や技能を活用し、国内外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会

に役立てることができる。

- 「全学実施の外部アセスメントテスト」は、2023年度より本格運用のため、現在は詳細の測定は困難であるが、就職状況から、社会には、本学卒業生が「主体性を持って多様な人々と共同」できると評価されているものと解したい。しかし、卒業後アンケート問5-1の回答結果から、本学学生及び卒業生が「国外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会に役立てること」については、今後の全学的な課題といえる。

以上

# 2021 年度卒業生が在学中に回答した学修行動調査の集計結果 (2019~2021 年度)

2022 年 12 月 22 日 教学 IR 室作成

回答学生数 基礎集計			
実施年度			
2019	2020	2021	総計
1,998	746	358	3,102

質問 1. 学修時間についてお伺いします。

日本の大学は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。(例えば 2 単位の授業科目であれば、予習・復習も含めて 90 時間の学修が必要ということです。)

昨年度は、授業時間以外で、1 週あたりにどれくらい予習・復習などの自主学習をしましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問 1	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
10時間以上	2.10%	5.50%	7.26%	3.51%
7~10時間未満	1.80%	7.10%	8.38%	3.84%
5~7時間未満	2.90%	12.47%	10.06%	6.03%
4~5時間未満	4.80%	11.93%	7.82%	6.87%
3~4時間未満	7.86%	16.22%	17.88%	11.03%
2~3時間未満	14.66%	17.29%	17.32%	15.60%
1時間未満	31.68%	9.25%	9.78%	23.76%
1~2時間未満	24.52%	18.23%	16.76%	22.11%
授業に関する学習はしていない	9.66%	2.01%	4.75%	7.25%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問 2. あなたは、大学入学時と比べて、共通教育等を通じて、教養が身につきましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問 2	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常にそう思う	8.76%	11.66%	21.51%	10.93%
ややそう思う	55.51%	63.54%	53.63%	57.22%
どちらともいえない	24.97%	20.11%	18.44%	23.05%
あまりそう思わない	9.31%	4.16%	3.91%	7.45%
まったくそう思わない	1.45%	0.54%	2.51%	1.35%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問3. あなたは、大学入学時と比べて、人間性や社会性が豊かになりましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問3	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常にそう思う	18.61%	19.71%	29.61%	20.14%
ややそう思う	50.78%	59.38%	51.96%	52.98%
どちらともいえない	21.51%	17.16%	12.85%	19.47%
あまりそう思わない	7.75%	3.08%	3.63%	6.16%
まったくそう思わない	1.35%	0.67%	1.96%	1.26%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問4. あなたは、大学入学時と比べて、専門分野への関心が高まりましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問4	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常にそう思う	22.06%	29.76%	37.15%	25.65%
ややそう思う	48.62%	53.89%	43.85%	49.34%
どちらともいえない	20.21%	12.06%	13.97%	17.53%
あまりそう思わない	7.70%	3.62%	3.91%	6.28%
まったくそう思わない	1.40%	0.67%	1.12%	1.19%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問5. あなたは、大学入学時と比べて、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問5	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常にそう思う	7.46%	12.47%	23.74%	10.55%
ややそう思う	37.42%	54.96%	51.96%	43.32%
どちらともいえない	42.13%	27.08%	18.99%	35.84%
あまりそう思わない	11.82%	4.96%	4.19%	9.29%
まったくそう思わない	1.15%	0.54%	1.12%	1.00%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問6. あなたは、大学入学時と比べて、自分の意見を口頭や文書によって表現する力が伸びたと感じますか。選択肢から一つお選びください。

質問6	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常にそう思う	9.50%	17.29%	27.37%	13.44%
ややそう思う	43.22%	51.34%	47.21%	45.63%
どちらともいえない	33.67%	23.46%	18.99%	29.52%
あまりそう思わない	11.81%	6.84%	3.63%	9.67%
まったくそう思わない	1.80%	1.07%	2.79%	1.74%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問7. あなたは、大学入学時と比べて、相手の価値観や意見を理解する力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問7	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常にそう思う	15.75%	21.72%	35.20%	19.43%
ややそう思う	52.75%	58.85%	46.65%	53.51%
どちらともいえない	24.65%	16.09%	13.13%	21.26%
あまりそう思わない	5.90%	2.82%	3.63%	4.90%
まったくそう思わない	0.95%	0.54%	1.40%	0.90%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問8. あなたは、大学入学時と比べて、良好なコミュニケーションをとる力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問8	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常にそう思う	16.86%	20.51%	31.01%	19.37%
ややそう思う	47.47%	51.61%	41.06%	47.73%
どちらともいえない	25.86%	19.71%	18.99%	23.59%
あまりそう思わない	7.45%	6.57%	6.98%	7.19%
まったくそう思わない	2.35%	1.61%	1.96%	2.13%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問9. あなたは、大学での学びを通じて、大学入学時と比べて、学習意欲がどのように変化したと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問9	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
非常に向上したと感じる	9.36%	13.54%	23.18%	11.96%
やや向上したと感じる	39.51%	52.28%	46.93%	43.44%
どちらともいえない	33.60%	25.87%	20.67%	30.25%
あまり向上していないと感じる	13.42%	7.51%	6.15%	11.16%
ほとんど向上していないと感じる	4.11%	0.80%	3.07%	3.19%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

質問10. あなたのこれまでの大学生活を振り返っての総合的な満足度を教えてください。以下の選択肢から一つお選びください。

質問10	実施年度			総計
	2019	2020	2021	
大変満足している	12.00%	9.65%	20.39%	12.41%
おおむね満足している	49.03%	61.53%	53.35%	52.58%
どちらともいえない	29.83%	23.73%	20.11%	27.20%
やや不満である	7.51%	4.42%	3.91%	6.34%
大いに不満である	1.63%	0.67%	2.23%	1.47%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%



# 2021年度神戸学院大学卒業生の学修行動に 関する調査集計結果報告書

2022年5月

## 1. 調査の概要

- ①実施時期： 前期学部卒業者 2021年9月17日～30日  
3月学部卒業者 2022年3月18日～31日
- ②対象： 神戸学院大学2021年度学部卒業生2,535名
- ③調査方法：学内情報サービス「アンケート」機能を用いたWEB調査による
- ④有効回答数・回答率：1,087人（42.9%）

## 2. 調査集計結果

質問1. あなたは、大学入学時と比べて、共通教育等を通じて、教養が身につきましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問1	回答者数	割合(質問1)
非常にそう思う	338	31.09%
ややそう思う	591	54.37%
どちらともいえない	117	10.76%
あまりそう思わない	29	2.67%
まったくそう思わない	12	1.10%
総計	1,087	100.00%

質問2. あなたは、大学入学時と比べて、人間性や社会性が豊かになりましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問2	回答者数	割合(質問2)
非常にそう思う	497	45.72%
ややそう思う	466	42.87%
どちらともいえない	81	7.45%
あまりそう思わない	37	3.40%
まったくそう思わない	6	0.55%
総計	1,087	100.00%

質問3. あなたは、大学入学時と比べて、専門分野への関心が高まりましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問3	回答者数	割合(質問3)
非常にそう思う	483	44.43%
ややそう思う	449	41.31%
どちらともいえない	120	11.04%
あまりそう思わない	29	2.67%
まったくそう思わない	6	0.55%
総計	1,087	100.00%

質問4. あなたは、大学入学時と比べて、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問4	回答者数	割合(質問4)
非常にそう思う	353	32.47%
ややそう思う	556	51.15%
どちらともいえない	132	12.14%
あまりそう思わない	37	3.40%
まったくそう思わない	9	0.83%
総計	1,087	100.00%

質問5. あなたは、大学入学時と比べて、自分の意見を口頭や文書によって表現する力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問5	回答者数	割合(質問5)
非常にそう思う	375	34.50%
ややそう思う	515	47.38%
どちらともいえない	143	13.16%
あまりそう思わない	49	4.51%
まったくそう思わない	5	0.46%
総計	1,087	100.00%

質問6. あなたは、大学入学時と比べて、相手の価値観や意見を理解する力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問6	回答者数	割合(質問6)
非常にそう思う	510	46.92%
ややそう思う	446	41.03%
どちらともいえない	99	9.11%
あまりそう思わない	26	2.39%
まったくそう思わない	6	0.55%
総計	1,087	100.00%

質問7. あなたは、大学入学時と比べて、良好なコミュニケーションをとる力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問7	回答者数	割合(質問7)
非常にそう思う	435	40.02%
ややそう思う	463	42.59%
どちらともいえない	131	12.05%
あまりそう思わない	45	4.14%
まったくそう思わない	13	1.20%
総計	1,087	100.00%

質問8. あなたは、大学での学びを通じて、大学入学時と比べて、学習意欲がどのように変化したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問8	回答者数	割合(質問8)
非常に向上したと感じる	302	27.78%
やや向上したと感じる	516	47.47%
どちらともいえない	197	18.12%
あまり向上していないと感じる	56	5.15%
ほとんど向上していないと感じる	16	1.47%
総計	1,087	100.00%

質問9. あなたのこれまでの大学生活を振り返っての総合的な満足度を教えてください。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問9	回答者数	割合(質問9)
大変満足している	359	33.03%
おおむね満足している	531	48.85%
どちらともいえない	136	12.51%
やや不満である	52	4.78%
大いに不満である	9	0.83%
総計	1,087	100.00%

質問10. あなたの卒業後の進路に対する満足度を教えてください。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問10	回答者数	割合(質問10)
大変満足している	381	35.05%
おおむね満足している	437	40.20%
どちらともいえない	208	19.14%
やや不満である	41	3.77%
大いに不満である	20	1.84%
総計	1,087	100.00%

2021年度 卒業生進路状況一覧

2022年3月31日現在

		卒業生数 (前期卒業含む)	就職(内訳)					進学			就職・進学以外					把握率 (%)	就職率 (%)			
			① 正社員	② フルタイム勤務	③ 短時間勤務	④ 1ヶ月以上1年未満	⑤ 1ヶ月未満	⑥ 大学院	⑦ その他の進学	⑧ 留学	⑨ アルバイト	⑩ 家事従事	⑪ 卒業後公務員・国試受験	⑫ 就職しない	⑬ 就職活動中で内定がない			⑭ 進路未登録	⑮ その他	
法学部	法律学科	男	330	233	5	0	0	0	4	5	0	3	0	14	10	11	19	26	94.2%	95.6%
		女	86	68	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	5	1	9	1	89.5%	98.6%
		計	416	301	5	0	0	0	4	6	0	3	1	14	15	12	28	27	93.3%	96.2%
経済学部	経済学科	男	311	240	0	0	2	0	2	0	0	5	0	2	15	7	24	14	92.3%	97.2%
		女	69	54	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	1	1	1	7	98.6%	98.2%
		計	380	294	0	0	2	0	2	0	0	9	0	3	16	8	25	21	93.4%	97.4%
経営学部	経営学科	男	255	200	0	0	1	0	0	4	2	0	0	3	10	7	15	13	94.1%	96.6%
		女	137	106	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	4	1	7	12	94.9%	99.1%
		計	392	306	0	0	1	0	0	6	3	3	0	4	14	8	22	25	94.4%	97.5%
人文学部	人間心理学科	男	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		女	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	100.0%	75.0%
		計	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	100.0%	83.3%
	人文学科	男	171	117	3	0	1	0	2	1	1	5	0	4	10	7	3	17	98.2%	94.5%
		女	119	85	0	0	0	0	2	1	0	7	0	3	6	5	6	4	95.0%	94.4%
計	290	202	3	0	1	0	4	2	1	12	0	7	16	12	9	21	21	96.9%	94.5%	
学部計		296	207	3	0	1	0	4	2	1	12	0	7	16	13	9	21	97.0%	94.2%	
心理学部	心理学科	男	50	33	0	0	0	0	9	0	1	2	0	0	1	0	0	4	100.0%	100.0%
		女	80	39	1	0	0	0	10	8	0	3	0	1	2	4	4	8	95.0%	90.9%
		計	130	72	1	0	0	0	19	8	1	5	0	1	3	4	4	12	96.9%	94.8%
現代社会学部	現代社会学科	男	69	54	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	4	3	3	2	95.7%	94.7%
		女	62	56	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	100.0%	100.0%
		計	131	110	1	0	0	0	3	1	0	1	0	1	5	3	3	3	97.7%	97.4%
	社会防災学科	男	83	66	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	5	1	5	2	94.0%	98.5%
		女	15	12	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	86.7%	100.0%
計	98	78	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	5	1	7	2	92.9%	98.8%		
学部計		229	188	2	0	0	0	4	2	1	2	0	1	10	4	10	5	95.6%	97.9%	
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科	男	68	45	2	0	0	0	1	1	0	1	1	1	5	0	4	7	94.1%	100.0%
		女	83	66	2	0	0	0	0	1	0	1	1	1	4	1	3	3	96.4%	98.6%
		計	151	111	4	0	0	0	1	2	0	2	2	2	9	1	7	10	95.4%	99.1%
総合リハビリテーション学部	理学療法学科	男	16	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	100.0%	100.0%
		女	12	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100.0%	100.0%
		計	28	24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100.0%	100.0%
	作業療法学科	男	12	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	100.0%	100.0%
		女	17	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	94.1%	100.0%
	計	29	20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0	1	0	96.6%	100.0%	
	社会リハビリテーション学科	男	70	57	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1	4	4	94.3%	98.3%
女		24	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	95.8%	100.0%	
計	94	76	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1	5	8	94.7%	98.7%		
学部計		151	120	2	0	0	0	2	1	0	1	0	1	6	1	6	11	96.0%	99.2%	
栄養学部	栄養学科 管理栄養学専攻	男	15	12	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	100.0%	92.3%
		女	81	64	3	0	0	0	5	0	0	0	0	0	1	1	4	3	95.1%	98.5%
		計	96	76	3	0	0	0	7	0	0	0	0	0	1	2	4	3	95.8%	97.5%
	栄養学科 生命栄養学専攻	男	10	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	4	90.0%	100.0%
		女	34	26	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3	0	2	100.0%	89.7%
計	44	27	0	0	0	0	1	4	0	0	1	1	0	3	1	6	97.7%	90.0%		
学部計		140	103	3	0	0	0	8	4	0	0	1	1	1	5	5	9	96.4%	95.5%	
薬学部	薬学科	男	85	61	3	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	1	10	5	88.2%	98.5%
		女	165	129	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	20	9	87.9%	99.2%
		計	250	190	5	0	0	0	5	1	0	0	0	2	1	2	30	14	88.0%	99.0%
全学部	全学科	男	1,547	1,142	15	0	4	0	30	17	5	17	1	25	64	39	88	100	94.3%	96.7%
		女	988	750	10	0	0	0	19	15	1	20	3	11	27	19	58	55	94.1%	97.6%
		計	2,535	1,892	25	0	4	0	49	32	6	37	4	36	91	58	146	155	94.2%	97.1%

※1:就職(内訳)欄の「フルタイム」は契約社員(嘱託含む)、派遣社員、レジデントの場合で「1年以上かつ週30-40時間程度」、「短時間勤務」は「1年以上かつ週30時間未満」。

※2:進学欄の「その他の進学」は、大学、専門学校、職業訓練校、研究研修生等。

※3:就職・進学以外欄の「その他」は、進学準備中、国試受験準備中、内定があるが就職活動中、今後就職活動予定等。

※4:就職率(%)は、(①~③)/(①~③+⑬)、就職者には自営業を含む。

# 神戸学院大学 卒業後アンケート 集計結果報告書

2022年3月

## 目 次

1. 調査の概要 .....	2
2. 調査結果の要約 .....	3
3. 調査集計結果 .....	6
問2. スポーツサイエンス・ユニットへの所属 .....	6
問4. 大学時代の授業の全体的な役立ち度 .....	7
問5-1. 大学時代に学んだことや経験のそれぞれの役立ち度 .....	8
問5-2. 後輩に対して大学時代に経験しておくようにすすめたい項目 .....	9
問6. 在学中に身につけておきたかった能力 .....	10
問7-1. 本学の良かった点 .....	13
問7-2. 本学の良くなかった点 .....	16
問8. 大学時代の生活充実度について .....	19
問8. (自由記述). 充実していた・していなかった理由 .....	21
問9. 卒業後の生活充実度について .....	25
問9. (自由記述). 充実している・していない理由 .....	26
問10. 勤務先の業種、職種 .....	30
問11. 本学に期待すること、ご意見・ご要望 .....	32
4. アンケート設問 .....	40

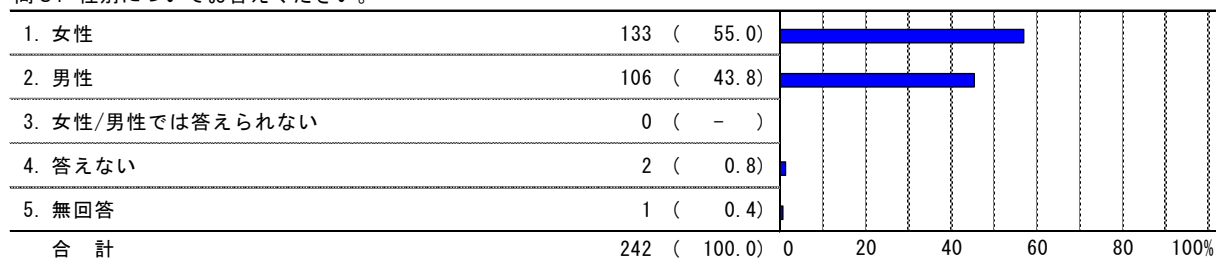
# 1. 調査の概要

- ① 実施時期：2021年12月16日～2022年1月31日
- ② 対象：神戸学院大学 2020年度の卒業生 2,448名（留学生等35名を除く）
- ③ 調査方法：郵送調査による返送方式
- ④ 回答・回収状況：242票（回収率：9.9%）
- ⑤ 回答者内訳：

問1. 卒業された学部・学科（専攻・コース）はどちらですか。



問3. 性別についてお答えください。

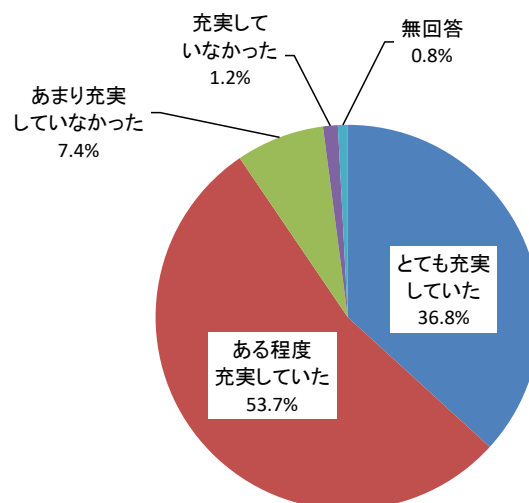




## 2. 調査結果の要約

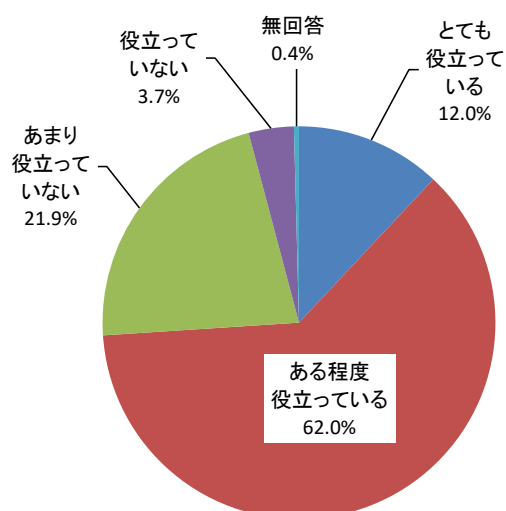
### ●大学生活が充実していたと思う卒業生の割合は 90.5%

問 8. 「あなたの大学生活は、どの程度充実していましたか」という問に対して、「とても充実していた」36.8%、「ある程度充実していた」53.7%で、合わせて 90.5%が肯定的な回答であった。



### ●大学時代の授業が全体として現在役立っていると思う卒業生は 74.0%

問 4. 「大学時代の授業 (実習・演習を含む) は、全体として、現在どの程度役に立っていると思いますか」という問に対して、「とても役立っている」12.0%、「ある程度役立っている」62.0%で、合わせて 74.0%が肯定的な回答である。



問5-1. 大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや授業以外での経験が、現在のどの程度役立っているかを尋ねたところ、「とても役立っている」、「ある程度役立っている」という肯定的意見が60%を超えたのは、「友人との交流」86.4%、「アルバイト」82.6%、「情報処理系の科目」75.6%、「演習・ゼミナール・卒業研究」72.3%、「専門教育科目全般」71.5%、「文章表現系の科目」63.6%となった。

また、問5-2. 後輩に対して、大学時代に経験しておくようにすすめたいと思う上位3項目は、「強くすすめる」、「ある程度すすめる」を合わせた割合で、「友人との交流」が90.5%で最も多く、次いで「アルバイト」83.5%、「情報処理系の科目」81.8%となった。

また、「専門教育科目全般」80.2%「演習・ゼミナール・卒業研究」78.9%、もその割合が概ね80%となっている。

●在学中に身につけておきたかった能力の上位5項目は、「パソコンを使う力」、「プレゼンテーション能力」、「英語等の語学力」、「専門的知識」、「一般的な教養」

問6. 「在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や、身につけておきたかった力」としてあてはまる項目を選択してもらったところ、上位に挙げた5項目は、「パソコンを使う力」50.8%、「プレゼンテーション能力」41.3%、「英語等の語学力」39.7%、「専門的知識」35.1%、「一般的な教養」33.1%であった。

●在学中の大学の満足度が高かった項目は、「図書館」、「キャンパスの雰囲気」、「教員のサポート」、「教室や実習室」、「カリキュラムの内容」など。

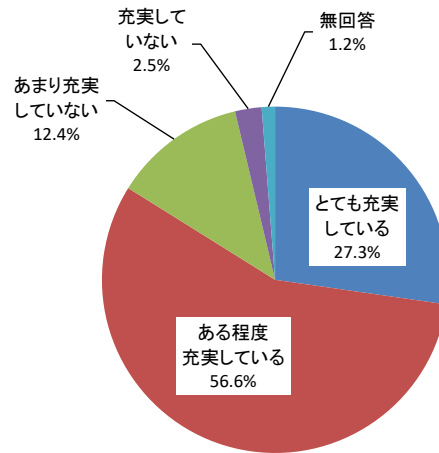
相対的に不満割合が高かった項目は、「キャンパス周辺の雰囲気」、「食堂などの飲食施設」、「売店・書店等」、などとなっている。

問7. 在学中の本学の満足度について「とても満足だった」、「ある程度満足だった」を合わせた回答が80%以上なのは、「図書館」が91.7%で最も多く、次いで「キャンパスの雰囲気」87.2%、「教員のサポート」83.5%、「教室や実習室」82.6%となった。また、「カリキュラムの内容」についても78.9%でほぼ80%である。

一方、「やや不満だった」、「不満だった」を合わせた回答が20%以上なのは、「キャンパス周辺の環境」31.8%、「食堂等の飲食施設」22.3%、「売店・書店等」21.9%である。

●卒業後の生活が充実していると思う卒業生の割合は 83.9%

問9. 「卒業後の生活について、現在、どの程度充実しているか」を聞いたところ、「とても充実している」27.3%、「ある程度充実している」56.6%を合わせて、83.9%が肯定的な回答であった。



●自由記述では、本学に期待することやご要望、在学中の支援等に対する感謝の声や大学・後輩へのメッセージなど、多数のご意見をいただいた。

【本文中の図表数値についての留意点】

※下図表右端の合計値、本設問であれば回答の「とても役立っている」「ある程度役立っている」の合計値は、小数点第2位を四捨五入して表示しています。そのため、合計値欄に表示された数値が図表上に表示された数値の合計と合致しない(±0.1)の差異が出る場合がありますのでご了承ください。

問5-1. 大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや、授業以外での経験は、それぞれ現在どの程度役立っていると思いますか。該当する数字に○をつけてください。

＜報告書記載の図表例＞	とても役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	該当しない・経験していない	無回答	とても役立っている+ある程度役立っている
14. 友人との交流	47.5	38.8	8.7	3.3	0.0	1.7	86.4
13. アルバイト	43.8	38.8	6.2	2.1	7.4	1.7	82.6
4. 情報処理系の科目	25.6	50.0	17.8	3.3	2.1	1.2	75.6

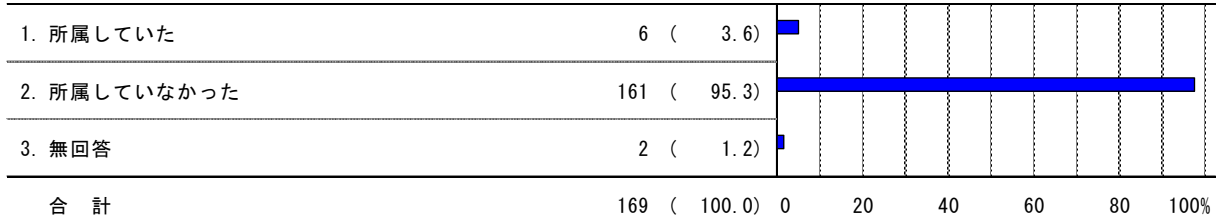
＜集計実データ一例＞	とても役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	該当しない・経験していない	無回答	とても役立っている+ある程度役立っている
14. 友人との交流	47.521	38.843	8.678	3.306	0.000	1.653	86.364
13. アルバイト	43.802	38.843	6.198	2.066	7.438	1.653	82.645
4. 情報処理系の科目	25.620	50.000	17.769	3.306	2.066	1.240	75.620

### 3. 調査集計結果

#### 問2. スポーツサイエンス・ユニットへの所属

法・経済・経営・人文学部・現代社会学部の卒業生で、スポーツサイエンス・ユニットに所属していた割合は3.6%であり、男女別では男性3.4%、女性3.7%であった。

問2. 【法・経済・経営・人文学部・現代社会学部の卒業生の方のみお答えください】スポーツサイエンス・ユニット（スポーツマネジメントユニット）に所属していましたか。

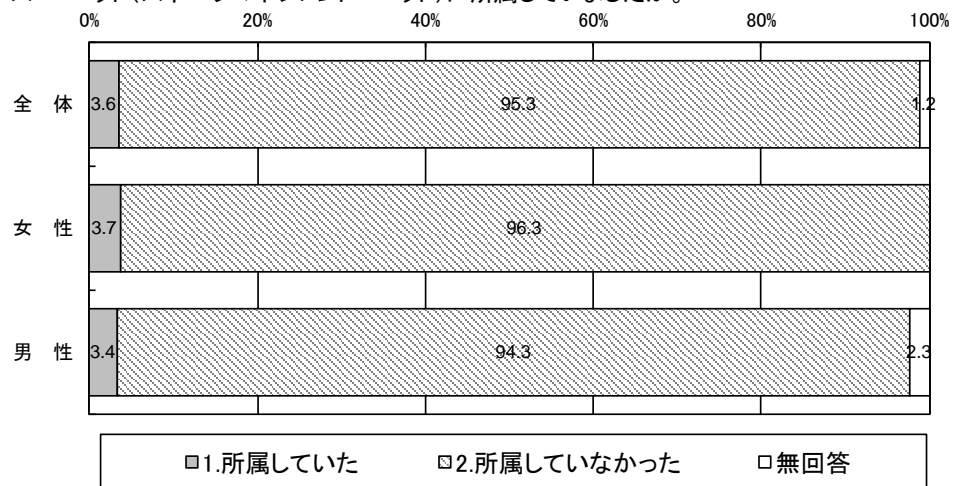


#### <男女比較>

問2. 【法・経済・経営・人文学部・現代社会学部の卒業生の方のみお答えください】スポーツサイエンス・ユニット（スポーツマネジメントユニット）に所属していましたか。

性別	件数	1. 所属していた		2. 所属していなかった		無回答	
		人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
全体	169	6	3.6	161	95.3	2	1.2
女性	81	3	3.7	78	96.3	—	—
男性	88	3	3.4	83	94.3	2	2.3

問2. 【法・経済・経営・人文学部・現代社会学部の卒業生の方のみお答えください】スポーツサイエンス・ユニット（スポーツマネジメントユニット）に所属していましたか。



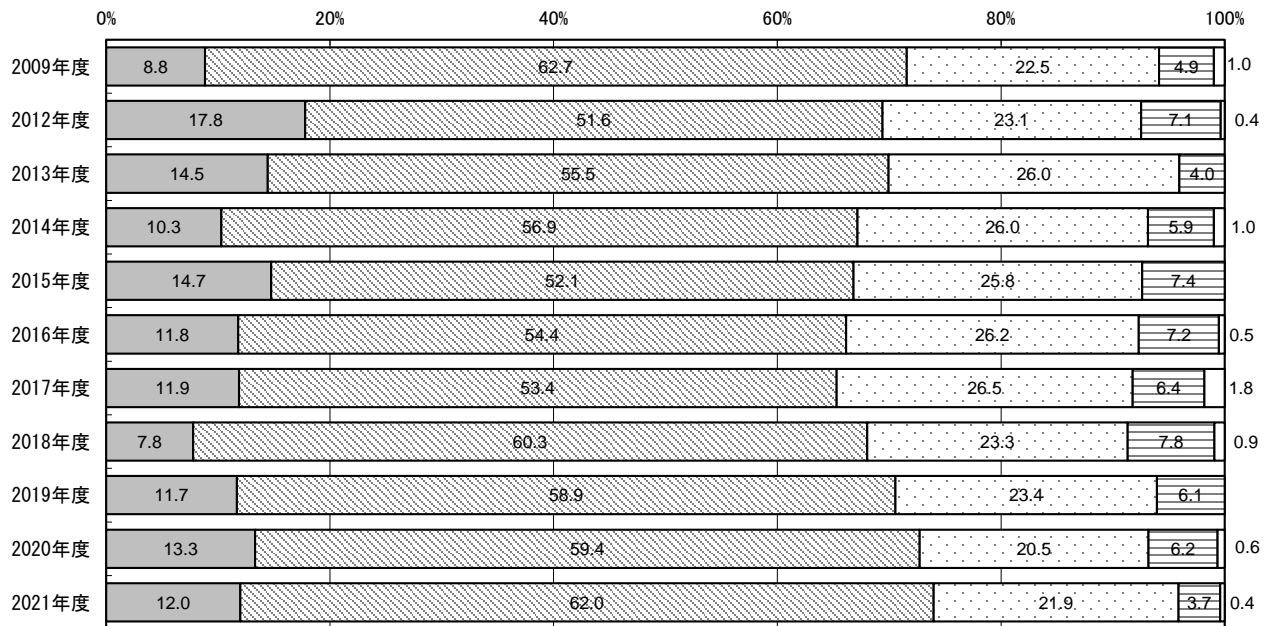
#### 問4. 大学時代の授業の全体的な役立ち度

大学時代の授業（実習・演習を含む）は全体として、現在「とても役立っている」、「ある程度役立っている」と思う卒業生は、全体の74.0%であり、前回（72.7%）より微増である。

現在「とても役立っている」、「ある程度役立っている」と思う卒業生の男女別では、男性は69.8%、女性は76.7%であった。

<年度比較>

問4. 大学時代の授業（実習・演習を含む）は、全体として、現在どの程度役に立っていると思いますか。



□1.とても役立っている □2.ある程度役立っている □3.あまり役立っていない □4.役立っていない □無回答

<男女比較>

問4. 大学時代の授業（実習・演習を含む）は、全体として、現在どの程度役に立っていると思いますか。

性別	件数	1. とても役立っている		2. ある程度役立っている		3. あまり役立っていない		4. 役立っていない		無回答		肯定的意見
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全体	242	29	12.0	150	62.0	53	21.9	9	3.7	1	0.4	74.0
女性	133	18	13.5	84	63.2	26	19.5	5	3.8	—	—	76.7
男性	106	10	9.4	64	60.4	27	25.5	4	3.8	1	0.9	69.8
答えない	2	1	50.0	1	50.0	—	—	—	—	—	—	100.0
無回答	1	—	—	1	100.0	—	—	—	—	—	—	100.0

## 問5-1. 大学時代に学んだことや経験のそれぞれの役立ち度

大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや授業以外での経験が、現在どの程度役立っているかを尋ねたところ、「とても役立っている」、「ある程度役立っている」という肯定的意見が60%を超えたのは、「友人との交流」86.4%、「アルバイト」82.6%、「情報処理系の科目」75.6%、「演習・ゼミナール・卒業研究」72.3%、「専門教育科目全般」71.5%、「文章表現系の科目」63.6%となった。

反対に、「あまり役立っていない」、「役立っていない」という否定的意見が40%を超えた項目は、「外国語の科目」62.8%、「共通教育科目全般」40.1%となった。

また、「該当しない・経験していない」と回答の回答が50%を超えるのは「海外留学・短期海外研修」79.8%、「ボランティア・社会貢献活動」52.9%である。

問5-1. 大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや、授業以外での経験は、それぞれ現在どの程度役立っていると思いますか。該当する数字に○をつけてください。

	とても役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	該当しない・経験していない	無回答	とても役立っている+ある程度役立っている	あまり役立っていない+役立っていない
14. 友人との交流	47.5	38.8	8.7	3.3	0.0	1.7	86.4	12.0
13. アルバイト	43.8	38.8	6.2	2.1	7.4	1.7	82.6	8.3
4. 情報処理系の科目	25.6	50.0	17.8	3.3	2.1	1.2	75.6	21.1
6. 演習・ゼミナール・卒業研究	22.3	50.0	19.4	5.4	1.2	1.7	72.3	24.8
1. 専門教育科目全般	17.8	53.7	21.5	5.0	0.4	1.7	71.5	26.4
5. 文章表現系の科目	15.7	47.9	19.0	6.2	9.9	1.2	63.6	25.2
2. 共通教育科目全般	5.8	52.5	31.8	8.3	0.4	1.2	58.3	40.1
7. キャリア科目(インターンシップを含む)	17.8	34.7	16.1	5.0	24.0	2.5	52.5	21.1
8. 資格取得に関する科目(正課)	20.7	31.4	10.7	3.7	31.0	2.5	52.1	14.5
12. クラブ・サークル活動	19.0	21.9	4.5	5.8	46.3	2.5	40.9	10.3
9. 課外講座(公務員講座、資格サポート)	14.5	23.1	11.2	3.7	45.0	2.5	37.6	14.9
11. ボランティア・社会貢献活動	12.4	22.7	6.6	3.3	52.9	2.1	35.1	9.9
3. 外国語の科目	3.7	28.5	40.1	22.7	3.7	1.2	32.2	62.8
10. 海外留学・短期海外研修	7.0	5.4	3.3	2.1	79.8	2.5	12.4	5.4

問5-2. 後輩に対して大学時代に経験しておくようにすすめたい項目

後輩に対して、大学時代に経験しておくようにすすめたいと思う上位3項目は、「強くすすめる」、「ある程度すすめる」を合わせた割合で、「友人との交流」が90.5%で最も多く、次いで「アルバイト」83.5%、「情報処理系の科目」81.8%となった。

また、「専門教育科目全般」80.2%「演習・ゼミナール・卒業研究」78.9%、もその割合が概ね80%となっている。

一方、「あまりすすめない」、「すすめない」を合わせた割合で2割を超える項目は、「共通教育科目全般」20.2%となっている。

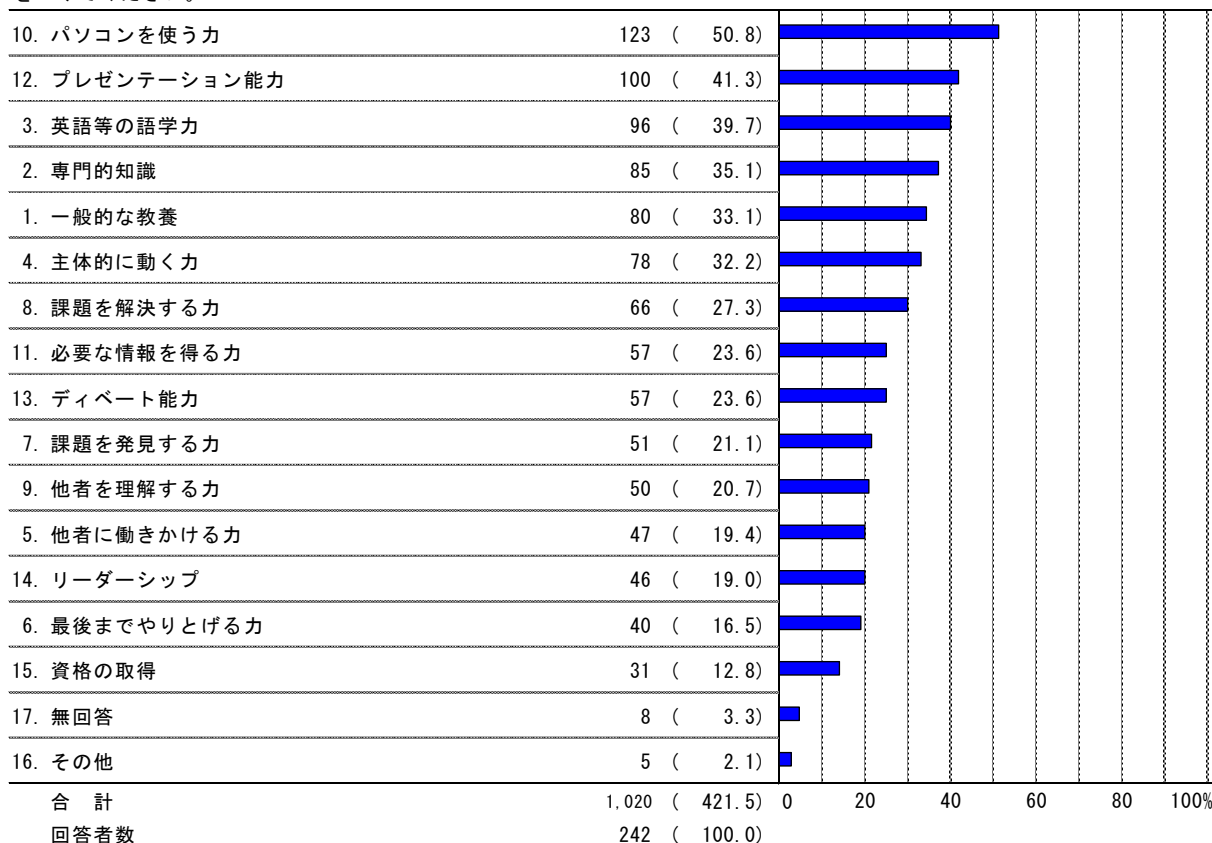
問5-2. また、後輩に対して、大学時代に経験しておくようにすすめたいことは何ですか。該当する数字に○をつけてください。

	強くすすめる	ある程度すすめる	あまりすすめない	すすめない	わからない	無回答	強くすすめる+ある程度すすめる	あまりすすめない+すすめない
14. 友人との交流	69.4	21.1	1.7	0.0	1.7	6.2	90.5	1.7
13. アルバイト	56.6	26.9	7.9	0.4	2.5	5.8	83.5	8.3
4. 情報処理系の科目	46.7	35.1	7.9	1.7	2.1	6.6	81.8	9.5
1. 専門教育科目全般	29.3	50.8	9.5	1.7	2.5	6.2	80.2	11.2
6. 演習・ゼミナール・卒業研究	34.7	44.2	9.1	1.2	5.0	5.8	78.9	10.3
3. 外国語の科目	19.0	53.7	14.0	3.7	3.3	6.2	72.7	17.8
8. 資格取得に関する科目（正課）	38.4	33.1	5.8	1.7	13.6	7.4	71.5	7.4
5. 文章表現系の科目	33.5	37.2	12.8	2.1	8.3	6.2	70.7	14.9
2. 共通教育科目全般	13.2	56.6	16.9	3.3	3.7	6.2	69.8	20.2
7. キャリア科目（インターンシップを含む）	31.8	36.4	9.5	2.5	12.8	7.0	68.2	12.0
11. ボランティア・社会貢献活動	26.0	34.3	8.3	1.7	23.6	6.2	60.3	9.9
12. クラブ・サークル活動	32.2	27.7	6.6	4.5	22.7	6.2	59.9	11.2
9. 課外講座（公務員講座、資格サポート）	27.7	29.8	10.3	2.5	23.1	6.6	57.4	12.8
10. 海外留学・短期海外研修	18.6	23.1	8.7	2.1	40.5	7.0	41.7	10.7

## 問6. 在学中に身につけておきたかった能力

「在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や、身につけておきたかった力」としてあてはまる項目を選択してもらったところ、上位に挙げた5項目は、「パソコンを使う力」50.8%、「プレゼンテーション能力」41.3%、「英語等の語学力」39.7%、「専門的知識」35.1%、「一般的な教養」33.1%であった。

問6. 在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や、身につけておきたかった力について、あてはまる項目すべてに○をつけてください。



次ページに＜年度比較＞表を掲載した。回答方式が2017年度までは3項目、2018年度以降はマルチアンサーなので、2018年度～2021年度の項目ごとの特徴を鳥瞰してみると、全体としては項目ごとに大きな差異は見られないが次の3項目について変動がみられる。

(次ページ図表網掛箇所)

「在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や、身につけておきたかった力」について「英語等の語学力」は2018年度50.7%であったが、2019年度47.6%、2020年度39.6%、2021年度39.7%と10%以上低下している。

「ディベート能力」は、これまで10%台であったが今回調査では23.6%と増加している。「資格の取得」は、2018年度36.5%であったが、2019年度17.3%、2020年度14.0%、2021年度12.8%と低下傾向となっている。

12ページには＜男女比較＞を掲載している。



<年度比較>

問6. 在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や、身につけておきたかった力について、あてはまる項目すべてに○をつけてください。(2014～2017年度は3つまで)

年度	件数	1. 一般的な教養		2. 専門的知識		3. 英語等の語学力		4. 主体的に動く力		5. 他者に働きかける力		6. 最後までやりとげる力		7. 課題を発見する力	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	204	58	28.4	68	33.3	78	38.2	—	—	—	—	—	—	—	—
2012年度	281	101	35.9	98	34.9	117	41.6	—	—	—	—	—	—	—	—
2013年度	173	49	28.3	45	26.0	66	38.2	—	—	—	—	—	—	—	—
2014年度	204	71	34.8	61	29.9	85	41.7	—	—	—	—	—	—	—	—
2015年度	217	71	32.7	63	29.0	88	40.6	—	—	—	—	—	—	—	—
2016年度	195	58	29.7	63	32.3	84	43.1	—	—	—	—	—	—	—	—
2017年度	219	66	30.1	57	26.0	80	36.5	—	—	—	—	—	—	—	—
2018年度	219	73	33.3	79	36.1	111	50.7	—	—	—	—	—	—	—	—
2019年度	231	84	36.4	87	37.7	110	47.6	64	27.7	48	20.8	45	19.5	49	21.2
2020年度	308	116	37.7	120	39.0	122	39.6	95	30.8	60	19.5	45	14.6	68	22.1
2021年度	242	80	33.1	85	35.1	96	39.7	78	32.2	47	19.4	40	16.5	51	21.1

年度	件数	8. 課題を解決する力		9. 他者を理解する力		10. パソコンを使う力		11. 必要な情報を得る力		12. プレゼンテーション能力		13. ディベート能力		14. コミュニケーション能力(～2018)	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	204	—	—	—	—	—	—	—	—	66	32.4	33	16.2	76	37.3
2012年度	281	—	—	—	—	—	—	—	—	84	29.9	50	17.8	94	33.5
2013年度	173	—	—	—	—	—	—	—	—	59	34.1	29	16.8	64	37.0
2014年度	204	—	—	—	—	—	—	—	—	68	33.3	28	13.7	63	30.9
2015年度	217	—	—	—	—	—	—	—	—	66	30.4	21	9.7	70	32.3
2016年度	195	—	—	—	—	—	—	—	—	61	31.3	27	13.8	74	37.9
2017年度	219	—	—	—	—	—	—	—	—	75	34.2	27	12.3	77	35.2
2018年度	219	—	—	—	—	—	—	—	—	94	42.9	34	15.5	92	42.0
2019年度	231	60	26.0	50	21.6	123	53.2	54	23.4	90	39.0	44	19.0	—	—
2020年度	308	72	23.4	56	18.2	157	51.0	74	24.0	131	42.5	46	14.9	—	—
2021年度	242	66	27.3	50	20.7	123	50.8	57	23.6	100	41.3	57	23.6	—	—

年度	件数	15. リーダーシップ		16. IT活用能力(～2018)		17. 資格の取得		18. その他		無回答	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	204	—	—	67	32.8	86	42.2	9	4.4	2	1.0
2012年度	281	—	—	65	23.1	119	42.3	8	2.8	4	1.4
2013年度	173	—	—	37	21.4	65	37.6	4	2.3	5	2.9
2014年度	204	22	10.8	32	15.7	81	39.7	10	4.9	5	2.5
2015年度	217	31	14.3	33	15.2	88	40.6	17	7.8	2	0.9
2016年度	195	18	9.2	28	14.4	66	33.8	5	2.6	1	0.5
2017年度	219	20	9.1	48	21.9	71	32.4	8	3.7	5	2.3
2018年度	219	42	19.2	46	21.0	80	36.5	14	6.4	4	1.8
2019年度	231	41	17.7	—	—	40	17.3	9	3.9	6	2.6
2020年度	308	59	19.2	—	—	43	14.0	16	5.2	1	0.3
2021年度	242	46	19.0	—	—	31	12.8	5	2.1	8	3.3

<男女比較>

男女比較においては男性の方が「在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や身につけておきたかった力」の項目が多くなっている。

女性と比較して男性の方が選択割合で5%以上高い項目は、「専門的知識」(14.8%)、「最後までやり遂げる力」(7.2%)、「課題を発見する力」(10.8%)、「課題を解決する力」(6.3%)、「他者を理解する力」(9.9%)、「必要な情報を得る力」(8.0%)、「リーダーシップ」(6.1%)が挙げられている。

一方、男性と比較して女性の方が選択割合で5%以上高い項目は、「英語等の語学力」(19.6%)のみとなっている。

問6. 在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や、身につけておきたかった力について、あてはまる項目すべてに○をつけてください。

性別	件数	1. 一般的な教養		2. 専門的知識		3. 英語等の語学力		4. 主体的に動く力		5. 他者に働きかける力		6. 最後までやりとげる力	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	80	33.1	85	35.1	96	39.7	78	32.2	47	19.4	40	16.5
女性	133	44	33.1	38	28.6	65	48.9	42	31.6	24	18.0	18	13.5
男性	106	36	34.0	46	43.4	31	29.2	36	34.0	23	21.7	22	20.8
答えない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無回答	1	—	—	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い			-0.9		-14.8		19.6		-2.4		-3.7		-7.2

性別	件数	7. 課題を発見する力		8. 課題を解決する力		9. 他者を理解する力		10. パソコンを使う力		11. 必要な情報を得る力		12. プレゼンテーション能力	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	51	21.1	66	27.3	50	20.7	123	50.8	57	23.6	100	41.3
女性	133	22	16.5	33	24.8	22	16.5	69	51.9	27	20.3	54	40.6
男性	106	29	27.4	33	31.1	28	26.4	54	50.9	30	28.3	45	42.5
答えない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	50.0
無回答	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い			-10.8		-6.3		-9.9		0.9		-8.0		-1.9

性別	件数	13. ディベート能力		14. リーダーシップ		15. 資格の取得		16. その他		無回答	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	57	23.6	46	19.0	31	12.8	5	2.1	8	3.3
女性	133	29	21.8	22	16.5	19	14.3	2	1.5	4	3.0
男性	106	28	26.4	24	22.6	12	11.3	3	2.8	3	2.8
答えない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	50.0
無回答	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い			-4.6		-6.1		3.0		-1.3		0.2

## 問7-1. 本学の良かった点

在学中の本学の満足度について「とても満足だった」、「ある程度満足だった」を合わせた回答が80%以上なのは、「図書館」が91.7%で最も多く、次いで「キャンパスの雰囲気」87.2%、「教員のサポート」83.5%、「教室や実習室」82.6%となった。また、「カリキュラムの内容」についても78.9%でほぼ80%である。

問7. 在学中の以下のことに対する大学の満足度について、それぞれ〇をつけてください。

	とても満足だった	ある程度満足だった	やや不満だった	不満だった	利用しなかった	無回答	とても満足だった+ある程度満足だった	やや不満だった+不満だった
6. 図書館	50.4	41.3	2.9	0.8	3.7	0.8	91.7	3.7
4. キャンパスの雰囲気	43.8	43.4	9.9	1.7	0.0	1.2	87.2	11.6
1. 教員のサポート	23.6	59.9	9.5	2.5	3.7	0.8	83.5	12.0
3. 教室や実習室	34.7	47.9	13.2	2.1	0.8	1.2	82.6	15.3
2. カリキュラムの内容	14.5	64.5	16.1	3.3	0.4	1.2	78.9	19.4
9. 売店・書店など	24.4	50.0	18.6	3.3	2.5	1.2	74.4	21.9
10. コミュニケーションスペース	26.4	47.9	12.8	1.7	10.3	0.8	74.4	14.5
8. 食堂等の飲食施設	27.3	45.9	20.2	2.1	3.7	0.8	73.1	22.3
11. キャリアサポート	24.0	43.8	11.2	1.7	18.6	0.8	67.8	12.8
5. キャンパス周辺の環境	31.8	35.5	27.3	4.5	0.0	0.8	67.4	31.8
12. 事務室/事務センターのサービス	16.5	46.7	12.4	3.7	19.8	0.8	63.2	16.1
7. 医務室・学生相談室など	14.5	34.3	6.2	0.8	43.4	0.8	48.8	7.0
13. 留学など、国際交流	10.3	12.0	5.0	1.2	69.8	1.7	22.3	6.2

次ページに＜年度比較＞を掲載しているが、2018年度からの推移で大きな変化は認識しにくい。

15ページに＜男女比較＞を掲載している。

女性と比較して男性の方が肯定割合で5%以上高い項目は、「食堂等の飲食施設」(7.4%)のみである。

一方、男性と比較して女性の方が肯定割合で5%以上高い項目は、「教員のサポート」(9.5%)「キャンパスの雰囲気」(6.3%)、「キャリアサポート」(19.3%)である。

<年度比較>

問7. 在学中の以下のことに対する大学の満足度について、それぞれ○をつけてください。  
(とても満足だった+ある程度満足だった) (2014~2017年度は3つまで)

年度	件数	1. 教員のサポート		2. カリキュラムの内容		3. 教室や実習室		4. キャンパスの雰囲気		5. キャンパス周辺の環境		6. 図書館	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2012年度	281	64	22.8	30	10.7	56	19.9	126	44.8	64	22.8	112	39.9
2013年度	173	39	22.5	26	15.0	25	14.5	71	41.0	42	24.3	71	41.0
2014年度	204	59	28.9	26	12.7	51	25.0	81	39.7	42	20.6	107	52.5
2015年度	217	74	34.1	29	13.4	48	22.1	101	46.5	30	13.8	110	50.7
2016年度	195	71	36.4	33	16.9	45	23.1	89	45.6	43	22.1	107	54.9
2017年度	219	63	28.8	34	15.5	60	27.4	91	41.6	52	23.7	120	54.8
2018年度	219	177	80.8	175	79.9	191	87.2	185	84.5	150	68.5	204	93.2
2019年度	231	181	78.4	154	66.7	182	78.8	198	85.7	149	64.5	201	87.0
2020年度	308	244	79.2	230	74.7	259	84.1	268	87.0	229	74.4	280	90.9
2021年度	242	202	83.5	191	78.9	200	82.6	211	87.2	163	67.4	222	91.7

年度	件数	7. 医務室・学生相談室など		8. 食堂・その他の学内厚生施設(売店・書店など) (2014~2017)		9. 食堂等の飲食施設		10. 売店・書店など		11. コミュニケーションスペース(学生会館・談話室・ラウンジ・ベンチ等)		12. キャリアサポート	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2012年度	281	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44	15.7
2013年度	173	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	32	18.5
2014年度	204	9	4.4	32	15.7	—	—	—	—	21	10.3	49	24.0
2015年度	217	14	6.5	45	20.7	—	—	—	—	27	12.4	55	25.3
2016年度	195	14	7.2	57	29.2	—	—	—	—	22	11.3	50	25.6
2017年度	219	17	7.8	48	21.9	—	—	—	—	32	14.6	54	24.7
2018年度	219	159	72.6	—	—	150	68.5	169	77.2	168	76.7	148	67.6
2019年度	231	126	54.5	—	—	139	60.2	167	72.3	162	70.1	141	61.0
2020年度	308	164	53.2	—	—	204	66.2	232	75.3	231	75.0	191	62.0
2021年度	242	118	48.8	—	—	177	73.1	180	74.4	180	74.4	164	67.8

年度	件数	13. 事務室/事務センターのサービス		14. 留学など、国際交流		無回答	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	—	—	—	—	—	—	—
2012年度	281	25	8.9	—	—	25	8.9
2013年度	173	18	10.4	—	—	12	6.9
2014年度	204	22	10.8	—	—	13	6.4
2015年度	217	23	10.6	—	—	9	4.1
2016年度	195	19	9.7	—	—	13	6.7
2017年度	219	17	7.8	—	—	10	4.6
2018年度	219	130	59.4	110	50.2	1	0.5
2019年度	231	135	58.4	40	17.3	5	2.2
2020年度	308	171	55.5	71	23.1	5	1.6
2021年度	242	153	63.2	54	22.3	3	1.2

<男女比較>

問7. 在学中の以下のことに対する大学の満足度について、それぞれ○をつけてください。  
(とても満足だった+ある程度満足だった)

性別	件数	1. 教員のサポート		2. カリキュラムの内容		3. 教室や実習室		4. キャンパスの雰囲気		5. キャンパス周辺の環境		6. 図書館	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	202	83.5	191	78.9	200	82.6	211	87.2	163	67.4	222	91.7
女性	133	118	88.7	105	78.9	110	82.7	120	90.2	90	67.7	125	94.0
男性	106	84	79.2	85	80.2	89	84.0	89	84.0	73	68.9	95	89.6
答えない	2	—	—	1	50.0	1	50.0	1	50.0	—	—	1	50.0
無回答	1	—	—	—	—	—	—	1	100.0	—	—	1	100.0
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い		9.5		-1.2		-1.3		6.3		-1.2		4.4	

性別	件数	7. 医務室・学生相談室など		8. 食堂等の飲食施設		9. 売店・書店など		10. コミュニケーションスペース(学生会館・談話室・ラウンジ・ベンチ等)		11. キャリアサポート		12. 事務室/事務センターのサービス	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	118	48.8	177	73.1	180	74.4	180	74.4	164	67.8	153	63.2
女性	133	64	48.1	93	69.9	100	75.2	102	76.7	101	75.9	84	63.2
男性	106	53	50.0	82	77.4	78	73.6	77	72.6	60	56.6	69	65.1
答えない	2	—	—	1	50.0	1	50.0	1	50.0	2	100.0	—	—
無回答	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	—	—	1	100.0	—	—
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い		-1.9		-7.4		1.6		4.1		19.3		-1.9	

性別	件数	13. 留学など、国際交流		無回答	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	54	22.3	3	1.2
女性	133	30	22.6	1	0.8
男性	106	24	22.6	2	1.9
答えない	2	—	—	—	—
無回答	1	—	—	—	—
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い		-0.1		-1.1	

## 問7-2. 本学の良くなかった点

在学中の大学の満足度について、「やや不満だった」、「不満だった」を合わせた回答が20%以上なのは、「キャンパス周辺の環境」31.8%、「食堂等の飲食施設」22.3%、「売店・書店等」21.9%である。

問7. 在学中の以下のことに対する大学の満足度について、それぞれの○をつけてください。

	とても満足だった	ある程度満足だった	やや不満だった	不満だった	利用しなかった	無回答	とても満足だった+ある程度満足だった	やや不満だった+不満だった
5. キャンパス周辺の環境	31.8	35.5	27.3	4.5	0.0	0.8	67.4	31.8
8. 食堂等の飲食施設	27.3	45.9	20.2	2.1	3.7	0.8	73.1	22.3
9. 売店・書店など	24.4	50.0	18.6	3.3	2.5	1.2	74.4	21.9
2. カリキュラムの内容	14.5	64.5	16.1	3.3	0.4	1.2	78.9	19.4
12. 事務室/事務センターのサービス	16.5	46.7	12.4	3.7	19.8	0.8	63.2	16.1
3. 教室や実習室	34.7	47.9	13.2	2.1	0.8	1.2	82.6	15.3
10. コミュニケーションスペース	26.4	47.9	12.8	1.7	10.3	0.8	74.4	14.5
11. キャリアサポート	24.0	43.8	11.2	1.7	18.6	0.8	67.8	12.8
1. 教員のサポート	23.6	59.9	9.5	2.5	3.7	0.8	83.5	12.0
4. キャンパスの雰囲気	43.8	43.4	9.9	1.7	0.0	1.2	87.2	11.6
7. 医務室・学生相談室など	14.5	34.3	6.2	0.8	43.4	0.8	48.8	7.0
13. 留学など、国際交流	10.3	12.0	5.0	1.2	69.8	1.7	22.3	6.2
6. 図書館	50.4	41.3	2.9	0.8	3.7	0.8	91.7	3.7

次ページに＜年度比較＞を掲載している。

2018年度からの「やや不満だった+不満だった」割合推移で5%以上の低下傾向がみられるのは、「教員のサポート」(2018年度18.3%→2021年度12.0%)、「食堂等の飲食施設」(2018年度30.6%→2021年度22.3%)、「コミュニケーションスペース(学生会館・談話室・ラウンジ・ベンチ等)」(2018年度21.0%→2021年度14.5%)、「キャリアサポート」(2018年度30.6%→2021年度12.8%)、「事務室/事務センターのサービス」(2018年度37.9%→2021年度16.1%)である。

「医務室・学生相談室」、「留学など・国際交流」については、2018年度比較では大幅に割合は低下しているが、2019年～2021年度推移では微減傾向である。

18ページに＜男女比較＞を掲載している。

女性と比較して男性の方が「やや不満だった+不満だった」割合が5%以上高い項目は、「教員のサポート」(5.9%)、「キャンパスの雰囲気」(6.8%)、「キャリアサポート」(12.3%)、「留学など国際交流」(7.4%)である。

一方、男性と比較して女性の方が「やや不満だった+不満だった」割合が5%以上高い項目は、「食堂等の飲食施設」(6.7%)のみとなっている。

<年度比較>

問7. 在学中の以下のことに対する大学の満足度について、それぞれ○をつけてください。  
(やや不満だった+不満だった) (2014~2017年度は3つまで)

年度	件数	1. 教員のサポート		2. カリキュラムの内容		3. 教室や実習室		4. キャンパスの雰囲気		5. キャンパス周辺の環境		6. 図書館	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2012年度	281	55	19.6	70	24.9	21	7.5	17	6.0	53	18.9	11	3.9
2013年度	173	17	9.8	22	12.7	9	5.2	7	4.0	40	23.1	5	2.9
2014年度	204	26	12.7	31	15.2	16	7.8	17	8.3	55	27.0	6	2.9
2015年度	217	22	10.1	21	9.7	23	10.6	15	6.9	74	34.1	8	3.7
2016年度	195	20	10.3	24	12.3	16	8.2	17	8.7	52	26.7	7	3.6
2017年度	219	33	15.1	31	14.2	20	9.1	17	7.8	52	23.7	5	2.3
2018年度	219	40	18.3	43	19.6	27	12.3	32	14.6	66	30.1	13	5.9
2019年度	231	44	19.0	74	32.0	46	19.9	32	13.9	81	35.1	19	8.2
2020年度	308	51	16.6	72	23.4	47	15.3	38	12.3	77	25.0	14	4.5
2021年度	242	29	12.0	47	19.4	37	15.3	28	11.6	77	31.8	9	3.7

年度	件数	7. 医務室・学生相談室など		8. 食堂・その他の学内厚生施設(売店・書店など) (2014~2017)		9. 食堂等の飲食施設		10. 売店・書店など		11. コミュニケーションスペース(大学会館・談話室・ラウンジ・ベンチ等)		12. キャリアサポート	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2012年度	281	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39	13.9
2013年度	173	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	8.7
2014年度	204	6	2.9	50	24.5	—	—	—	—	20	9.8	26	12.7
2015年度	217	11	5.1	43	19.8	—	—	—	—	21	9.7	22	10.1
2016年度	195	11	5.6	44	22.6	—	—	—	—	19	9.7	30	15.4
2017年度	219	12	5.5	58	26.5	—	—	—	—	17	7.8	28	12.8
2018年度	219	50	22.8	—	—	67	30.6	48	21.9	46	21.0	67	30.6
2019年度	231	22	9.5	—	—	78	33.8	58	25.1	40	17.3	49	21.2
2020年度	308	26	8.4	—	—	88	28.6	67	21.8	48	15.6	63	20.5
2021年度	242	17	7.0	—	—	54	22.3	53	21.9	35	14.5	31	12.8

年度	件数	13. 事務室/事務センターのサービス		14. 留学など、国際交流		無回答	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
2009年度	—	—	—	—	—	—	—
2012年度	281	69	24.6	—	—	86	30.6
2013年度	173	37	21.4	—	—	69	39.9
2014年度	204	36	17.6	—	—	64	31.4
2015年度	217	37	17.1	—	—	65	30.0
2016年度	195	33	16.9	—	—	72	36.9
2017年度	219	40	18.3	—	—	59	26.9
2018年度	219	83	37.9	73	33.3	58	26.5
2019年度	231	66	28.6	18	7.8	64	27.7
2020年度	308	84	27.3	16	5.2	107	34.7
2021年度	242	39	16.1	15	6.2	98	40.5

<男女比較>

問7. 在学中の以下のことに対する大学の満足度について、それぞれ○をつけてください。  
(やや不満だった+不満だった)

性別	件数	1. 教員のサポート		2. カリキュラムの内容		3. 教室や実習室		4. キャンパスの雰囲気		5. キャンパス周辺の環境		6. 図書館	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	29	12.0	47	19.4	37	15.3	28	11.6	77	31.8	9	3.7
女性	133	11	8.3	26	19.5	20	15.0	11	8.3	42	31.6	3	2.3
男性	106	15	14.2	19	17.9	15	14.2	16	15.1	32	30.2	5	4.7
女性/男性では答えられない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
答えない	2	2	100.0	1	50.0	1	50.0	1	50.0	2	100.0	1	50.0
無回答	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	—	—	1	100.0	—	—
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い			-5.9		1.6		0.9		-6.8		1.4		-2.5

性別	件数	7. 医務室・学生相談室など		8. 食堂等の飲食施設		9. 売店・書店など		10. コミュニケーションスペース(大会館・談話室・ラウンジ・ベンチ等)		11. キャリアサポート		12. 事務室/事務センターのサービス	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	17	7.0	54	22.3	53	21.9	35	14.5	31	12.8	39	16.1
女性	133	7	5.3	34	25.6	28	21.1	16	12.0	10	7.5	19	14.3
男性	106	10	9.4	20	18.9	24	22.6	17	16.0	21	19.8	18	17.0
女性/男性では答えられない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
答えない	2	—	—	—	—	1	50.0	1	50.0	—	—	1	50.0
無回答	1	—	—	—	—	—	—	1	100.0	—	—	1	100.0
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い			-4.2		6.7		-1.6		-4.0		-12.3		-2.7

性別	件数	13. 留学など、国際交流		無回答	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
全体	242	15	6.2	98	40.5
女性	133	4	3.0	56	42.1
男性	106	11	10.4	42	39.6
女性/男性では答えられない	—	—	—	—	—
答えない	2	—	—	—	—
無回答	1	—	—	—	—
女性/男性の差異(%) マイナス表示は男性の方が選択割合が高い			-7.4		2.5



### 問8. 大学時代の生活充実度について

「あなたの大学生生活は、どの程度充実していましたか」という問に対して、「とても充実していた」36.8%、「ある程度充実していた」53.7%、合わせて90.5%であり2019年度から継続した90%超えとなっている。

また、「とても充実していた」という強い肯定割合についても36.8%で2009年度からの調査の中で3番目に高い割合となっている。

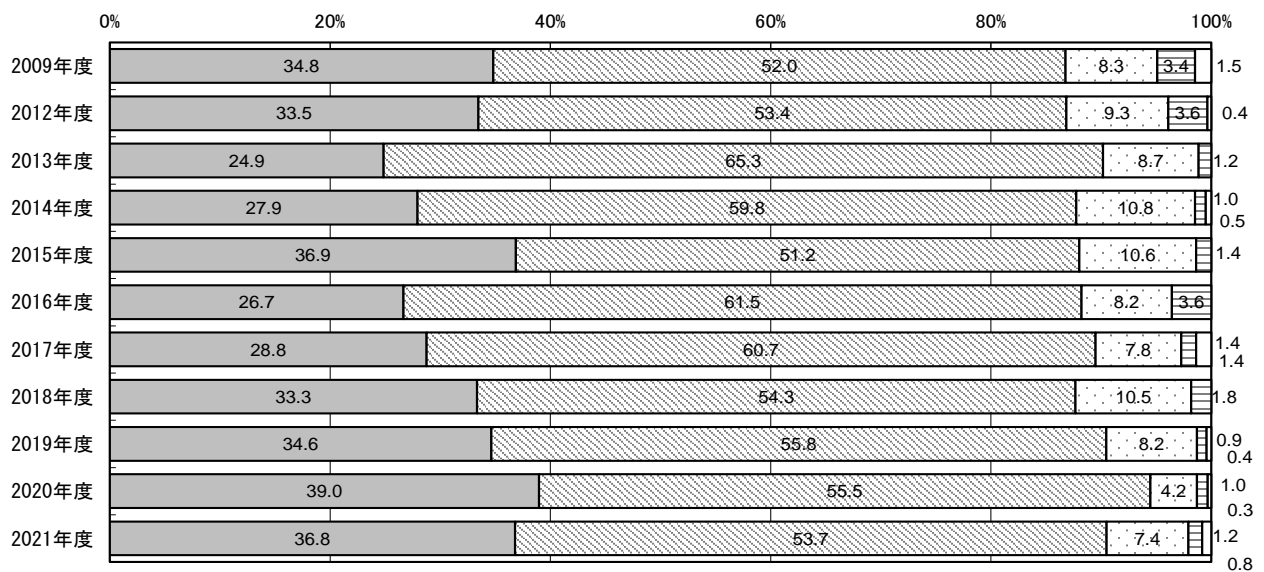
20ページ掲載の<男女比較>でみると、男性の肯定割合88.7%、女性92.5%となっており、女性の方が肯定的意見は若干高くなっている。

<年度比較>

#### 問8. あなたの大学生生活は、どの程度充実していましたか。

年度	件数	1.とても充実していた		2.ある程度充実していた		3.あまり充実していなかった		4.充実していなかった		無回答		肯定的意見
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
2009年度	204	71	34.8	106	52.0	17	8.3	7	3.4	3	1.5	86.8
2012年度	281	94	33.5	150	53.4	26	9.3	10	3.6	1	0.4	86.8
2013年度	173	43	24.9	113	65.3	15	8.7	2	1.2	—	—	90.2
2014年度	204	57	27.9	122	59.8	22	10.8	2	1.0	1	0.5	87.7
2015年度	217	80	36.9	111	51.2	23	10.6	3	1.4	—	—	88.0
2016年度	195	52	26.7	120	61.5	16	8.2	7	3.6	—	—	88.2
2017年度	219	63	28.8	133	60.7	17	7.8	3	1.4	3	1.4	89.5
2018年度	219	73	33.3	119	54.3	23	10.5	4	1.8	—	—	87.7
2019年度	231	80	34.6	129	55.8	19	8.2	2	0.9	1	0.4	90.5
2020年度	308	120	39.0	171	55.5	13	4.2	3	1.0	1	0.3	94.5
2021年度	242	89	36.8	130	53.7	18	7.4	3	1.2	2	0.8	90.5

#### 問8. あなたの大学生生活は、どの程度充実していましたか。



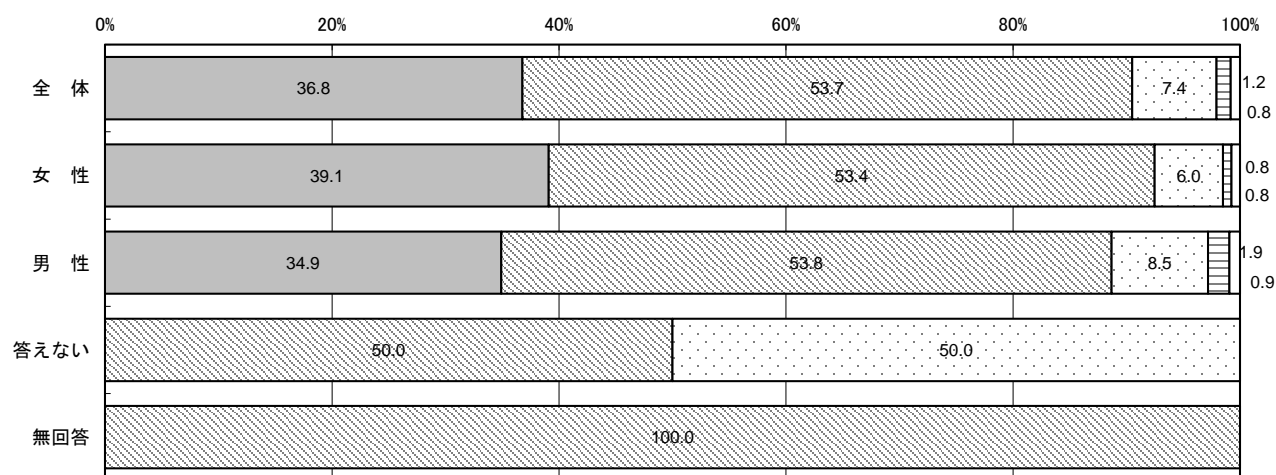
□1.とても充実していた □2.ある程度充実していた □3.あまり充実していなかった □4.充実していなかった □無回答

<男女比較>

問8. あなたの大学生生活は、どの程度充実していましたか。

性別	件数	1. とても充実していた		2. ある程度充実していた		3. あまり充実していなかった		4. 充実していなかった		無回答		肯定的意見
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全体	242	89	36.8	130	53.7	18	7.4	3	1.2	2	0.8	90.5
女性	133	52	39.1	71	53.4	8	6.0	1	0.8	1	0.8	92.5
男性	106	37	34.9	57	53.8	9	8.5	2	1.9	1	0.9	88.7
答えない	2	-	-	1	50.0	1	50.0	-	-	-	-	50.0
無回答	1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0

問8. あなたの大学生生活は、どの程度充実していましたか。



1.とても充実していた     2.ある程度充実していた     3.あまり充実していなかった     4.充実していなかった     無回答

問8. (自由記述). 充実していた・していなかった理由

問8で「とても充実していた」、「ある程度充実していた」と答えた理由としては、“友人や先生など、人に恵まれた、かけがえのない出会いがあった”、“学業が充実していた、資格を取得できた”、“部活・サークル・ボランティア・アルバイト等課外活動に打ち込めた”、“やりたいことや多くの経験をできた”、等に関する内容が挙げられた。

一方、「あまり充実していなかった」、「充実していなかった」とした理由としての記載は9件である。

尚、自由記述については、個人を特定する可能性のある固有名詞等は割愛、明らかな誤字脱字は修正して記載している。

<充実していた理由 (1/3) >

友人や先生など、人に恵まれた、かけがえのない出会いがあった	友人との交流や学校生活の活動が自己成長に繋がったから。	29 件
	友人に恵まれ、学業、部活ともにとてもいい経験となった。	
	授業中の一部の学生の態度が悪く不快であったことを除けば、授業も友達付き合いもサークルや部活動もとても楽しめていました。	
	友人、環境に恵まれ、とても良い4年間を過ごすことができました	
	課外講座で一生の友人ができたから。	
	友人関係です。	
	興味を持って取りくめる課題と、気の合う友人が居たから。	
	ゼミの先生、友人との交流が毎日の楽しみだったから。	
	友人がいたから	
	周りの人間関係に恵まれた。	
	毎日友達と楽しく過ごせていたから。	
	自分のやりたいことがやれる環境にあったこと。周りの方々に支えられ楽しく学校に通えたから。	
	仲の良い友人と高めあえた	
	気の合う友人と出会えた。	
	周りの友人や先生にめぐまれていた。	
	友人がいたから。	
	楽しんで勉強もできたし、友だちとも仲良くできて充実していたと思うから	
	沢山のひとと交流し、沢山の友人が出来、大学生活（勉学、実習、サークル等）を充実したため。	
	友人との交流がたのしかったため	
	他学部とも交流でき、人間関係の幅が広がった。	
	友達と、学問的知識を身に付けることが出来た。	
	友人ができた。	
	仲間と共に協力し合えた	
	親しい友人ができたため。	
友達・先生に恵まれて楽しい大学生活でした。		
自身の学科の人とは気が合わなかった。4年間同じ人たちといるのは、キツかった。他の学部の人たちとは、仲良くしてもらい、楽しかった。（学科内の人数が少ないため。）		
同じ学科内の人とグループ活動等を通して仲良くなったのでよかったです。		
授業以外でも友人と過ごすことが多かったため。		
友人ができたから		

< 充実していた理由 (2/3) >

学業や資格勉強等が充実していた	授業・生活共に楽しかった。学びに時間をかけることはこれから先できない。	16 件
	語学なども学べ、卒論も自分の興味があるものを調べられ、今でも仲の良い友人もできたからです。	
	友人との交流、教員免許の取得ができたため	
	教員が親身に実習を教えていただいた。クラブも充実していた。就活のサポートも手厚かった	
	部活動や授業すべて今の役に立っていると思うから	
	目標に向かって努力し続けた4年間だったから	
	・ 学びたいことを学べた、友人と深い関係を結べた ・ 校外でも色々なことにチャレンジできた	
	専門的知識を日々学ぶことができ、毎日サークルで友達と思い出を作ることができたため。	
	資格講座を受講していたから。	
	図書館で快適に勉強できたから。	
	・ 友人との交流がしっかり出来たため ・ 経営学の専門教科がおもしろかったため（今活用できているため）	
	授業については満足できる時間を過ごすことができたが、正課外の部分では、部活動団体に所属していなかったため。授業以外での学びが得られなかったため。	
	単位取得も順調で楽しく学生生活を送れたから	
	授業はコマ数も多く、決して楽ではないが、課題をこなす力がついたと思う。	
資格も取れ、友人（同じ仕事へと進む）も出来た。		
資格取れたから		

部活・サークル・ボランティア・アルバイト等、課外活動に打ち込めた	友人との交流が楽しかった。ボランティア活動で自分のやりたいことが見つかった。	12 件
	サークル活動が楽しかったから	
	多くの団体に所属したことで、普段の生活で培うことのできないリーダーシップ能力や主体性を身につけることができたから。	
	部活に入っていたので。	
	部活が毎日あったのでとても充実していたため。	
	部活での経験が活かしているから	
	アルバイト、大学生活を通して新しい人と絡み、新しい価値観を感じる事が出来たため。	
	アルバイトや課外活動を含めて、色々な事を学ぶことができた。学業に関しては、もう少し専門的に学べたら良かった。	
	大学外でも交流を広めたため。	
	クラブ活動	
	サークル活動が充実していたので	
サークル活動、ゼミ活動で自分の可能性を広げれた		

< 充実していた理由 (3/3) >

やりたいことや多くの経験ができた	様々なことに挑戦できる環境が整っており、自己のスキルの向上につながった	16 件
	学生最後まで自由な時間と環境を与えてくれた両親に感謝です	
	たくさんの新しい体験ができたこと。高校までは野球一筋。交友関係・ヒッチハイク・サークル活動・ドライブ・ボランティア	
	初めての経験が多く、学生時代で一番楽しかったから。	
	学生時代2年間の下宿経験や、資格サポート・公務員講座の受講を体験し、大学生らしい4年間を過ごすことができたため	
	10学部という県内最大の学部を持つキャンパスで、楽しく過ごせたから。	
	友人との会話、学びたい内容を学べていたため。	
	やりたいことがたくさんできる学校だったから	
	大学でしかできない経験がたくさんできたから	
	沢山の経験ができたから。	
	大学でしたかったことをできたから。	
	良い思い出になったから。	
	大学の設備を広く利用できてよかったから。	
	もっといろんなことを経験しておけば良かったなと思いますが、思い出せば、ある程度充実するくらい忙しくはあったと思うからです。	
充実はしていたが、もっと積極的に色々やっておくべきだったと思う		
学校外は充実していた。学校は普通だった。		
留学や国際交流など大学ならではの経験ができた	高校時代にできなかった国際交流ができて楽しかった。	7 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・留学に行けたから。ANAのエアラインスクールに行けたから。</li> <li>・スカイマークでのアルバイトを経験できたから。</li> <li>・今も付き合える友人たちと出会えたから。</li> </ul>	
	留学制度。	
	大学でしか出来ない国際会議や外人の方との交流が経験できたから	
	海外（ボランティアでカンボジアへ）にも行くことができたし、大学でしかできないバイトなど経験がたくさんでき学べたから。	
	海外実習（カンボジア、インドネシア）や被災地での災害ボランティアなど大学生活では良い経験ができたから。	
	研究室や海外研修など、普段接しない人々とのコミュニケーションが取れ、学びにつながったと感ずるため。	
その他	コロナ...	6 件
	コロナの影響をあまりうけなかった世代なので	
	コロナ禍のため、4回生の時に学校に通えなかったから	
	キャンパスがきれい。	
	学校をやめず4年間通うことができたから。	
	3年度までは友人と一緒に勉強したり話したりで充実していたが4年度になってコロナ禍の中学校に行けない日々が続いたため。	

<充実していなかった理由>

「あまり充実していなかった」、「充実していなかった」理由	ケガでクラブ活動を満足にできなかった為	9 件
	自分から進んでもっと色々なことを経験すべきだった。	
	友達を作らなかったから。	
	家が遠くて部活などできなかった	
	コロナで通学できなかった	
	友人のほとんどが大学を辞めてしまった。	
	やりたいことが見つからなかったから。	
	勉強がよかった思い出しかほぼないから。	
	薬学部生は他学部との交流の場が少なかったため。	

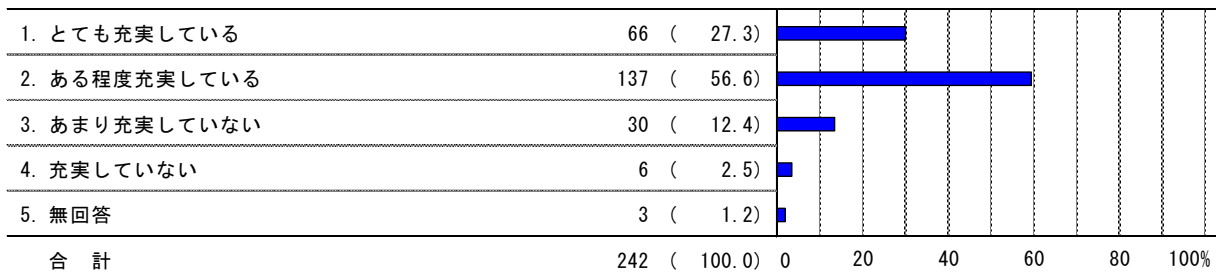
## 問9. 卒業後の生活充実度について

「卒業後の生活について、現在、どの程度充実しているか」を聞いたところ、「とても充実している」27.3%、「ある程度充実している」56.6%を合わせて、83.9%が肯定的な回答であった。（前年度調査では82.8%）

次ページ掲載の＜男女比較＞でみると、男性の肯定割合75.5%に対し、女性は90.2%であり、女性の充実度が高い。

一方、「とても充実している」という積極的な肯定割合では男性28.3%、女性27.1%で概ね同率となっている。

問9. 卒業後の生活についてお伺いします。いま、あなたの生活は、どの程度充実していますか。

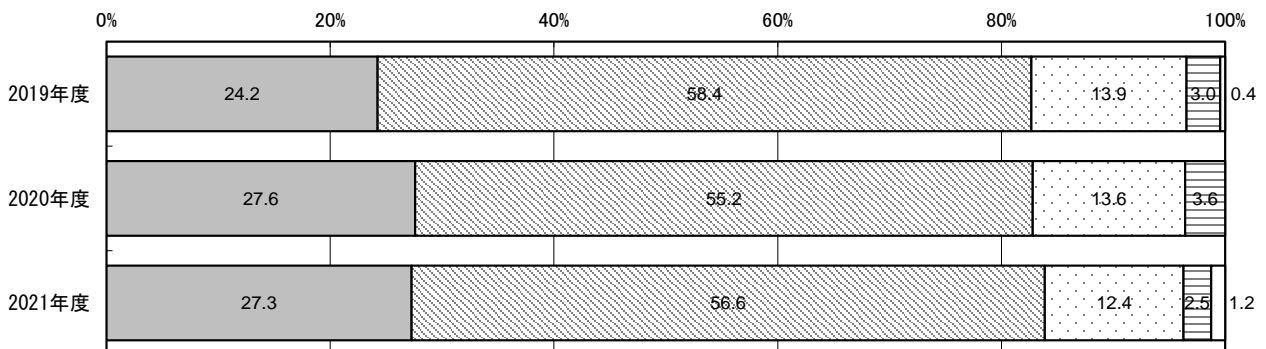


### ＜年度比較＞

問9. 卒業後の生活についてお伺いします。いま、あなたの生活は、どの程度充実していますか。

年度	件数	1. とても充実している		2. ある程度充実している		3. あまり充実していない		4. 充実していない		無回答		肯定的意見 (%)
		人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	
2019年度	231	56	24.2	135	58.4	32	13.9	7	3.0	1	0.4	82.7
2020年度	308	85	27.6	170	55.2	42	13.6	11	3.6	—	—	82.8
2021年度	242	66	27.3	137	56.6	30	12.4	6	2.5	3	1.2	83.9

問9. 卒業後の生活についてお伺いします。いま、あなたの生活は、どの程度充実していますか。



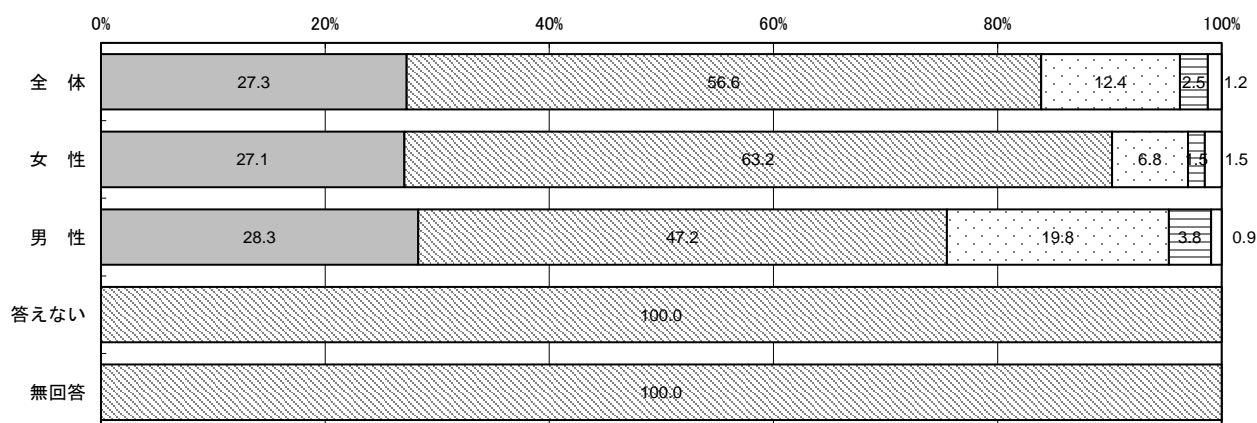
□1.とても充実している □2.ある程度充実している □3.あまり充実していない □4.充実していない □無回答

<男女比較>

問9. 卒業後の生活について伺います。いま、あなたの生活は、どの程度充実していますか。

性別	件数	1. とても充実している		2. ある程度充実している		3. あまり充実していない		4. 充実していない		無回答		肯定的意見
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全体	242	66	27.3	137	56.6	30	12.4	6	2.5	3	1.2	83.9
女性	133	36	27.1	84	63.2	9	6.8	2	1.5	2	1.5	90.2
男性	106	30	28.3	50	47.2	21	19.8	4	3.8	1	0.9	75.5
答えない	2	-	-	2	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0
無回答	1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0

問9. 卒業後の生活について伺います。いま、あなたの生活は、どの程度充実していますか。



□1.とても充実している □2.ある程度充実している □3.あまり充実していない □4.充実していない □無回答

問9. (自由記述). 充実している・していない理由

問9で「とても充実している」、「ある程度充実している」と答えた理由としては、“仕事とプライベート両面の充実”、“仕事のやりがい・職場環境”等に関する記述が多くを占めている。

一方、「あまり充実していない」、「充実していない」とした理由は20件ほど回答があった。記述内容は職場、プライベートなど様々である。

尚、自由記述については、個人を特定する可能性のある固有名詞等は割愛、明らかな誤字脱字は修正して記載している。



< 充実している理由 (1/2) >

仕事・プライベート 両面の充実	仕事内容及び、WLBがとれているところ。	26 件
	公私共に充実している為	
	結婚します	
	・大学時代の出会いが今もつながっているから。 ・大学生生活の学びが今でも恋しく感じる。	
	毎日仕事で忙しいが充実しているから。	
	自分のやりたい仕事をできていて、休みの日も友達と遊んだり自分の居場所があるから。	
	夢を叶えるために忙がしく過ごしているため。	
	大学で出会った友人はずっと仲良いからです。	
	仕事・私生活ともに、やりがいを感じながら過ごしているため。	
	就職して半年すぎて、仕事にもだいぶ慣れてきて少しずつ生活にゆとりがもてるようになったから。	
	何とかなってる	
	職につき、自身で生活できていることがとても嬉しく思っています。また、しっかりと休みがある職場のため休みの日に出かけることが楽しみです。	
	仕事はまだ慣れず大変だが、プライベートの時間は作れている為	
	仕事、プライベートを分けて、共に大事にして生活できている	
	仕事と趣味の両立が出来ているから。	
	仕事は毎日しんどいが、続けられているし、友人との交流もとれているから	
	大学で学んだことを生活で活かしているため	
	新卒で入社した会社を辞め、やりたいことを勉強できているため。	
	大学の友人と会い、仕事の話をする事で切磋琢磨し合える環境にあるから。	
	部活の友人と今もつづいているので。	
仕事とプライベートで新しいことが多いから。		
特に不自由していることがないため。		
希望した職種に就け、充実した生活を送れている。		
仕事が忙しく大変だが、社会経験ができているから。		
仕事ではとても忙しくしているが、休日は気持ちを切り替え、満喫出来ているため。		
学生時代ほど忙しくはないので2番にしました。		
進学・大学院での充実	大学院で専門性を高めれているから	3 件
	大学院の学生生活がとても勉学に忙しかったりはしていますが、とても楽しく過ごせています。	
	大学院での活動に勉強が役立っているから。	
その他	来年より社会人で、今はアルバイト生活であるため。	1 件

< 充実している理由 (2/2) >

仕事のやりがいや職場環境	1年就活浪人したが第一志望に就職を決めることができた。	40件
	四年で卒業させていただけたから、就職でき先輩にも恵まれています。	
	社会、会社の役に立てていると思うから。	
	第1志望の職場に就職し、人間関係にもめぐまれているから。	
	仕事は大変だが、楽しい。	
	いい仕事場に出会えた	
	過ごしやすい環境、仲間、先輩に出会えてとても充実しているから	
	関心のある業界に未経験ながらも入社できたから。人間関係も良好な会社に入れたから	
	職場にめぐまれた	
	〇〇グループに勤めており自分らしく働けており、大学でのびのびと勉強できたことが活かされている	
	やりたかった仕事ができているから	
	好きなことを仕事にできたから。	
	自分のやりたい仕事に就けたから	
	学生とはちがうことを求められる、今の仕事に生かせる学びはなかった。(コミュニケーションのみ活かしている)	
	好きな事を仕事にしているから	
	定職に就けている。	
	うまく会社になじんでいるから	
	職場の同期にも恵まれ不自由なく生活出来ているため。	
	就職難だったがある程度の会社に就職できた。	
	社会人との交流を学生のうちから多く経験したおかげで、新卒でも多くの事が出来ている。	
	就職して、ある程度がんばっているから。	
	働けている。	
	職場の同期・先輩もいい人に恵まれているからです。	
	好きなものを見つけられたから	
	仕事のストレスはあまり無いので。	
	秘書の課外講座が今の仕事に役に立っていて受けていて良かったと思えたから	
	卒業後も神戸学院大学とかかわれること、学生時代の経験を生かされているため。	
	教職につけた	
	自分の好きなことができているから。	
	もっとエクセルやワードを使えるようになってくれば…と後悔はあるが、日々学ぶことが多く刺激があって楽しいです。	
	一度退職してしまったが、周囲にも助けられ新しい道へ進むことができた	
	やりたいことに取り組んでいるから。	
夢だったグランドハンドリングには就けなかったが、空港で働くことができているから。		
毎日仕事におわれている。ただ、充実はしている。		
仕事をやめずに続けることができているから。		
仕事にやりがいを感じるから。		
楽しく働けている。人間関係も悪くない。		
管理栄養士の資格を使って仕事ができているから。		
仕事を順調にできているから		
初めての1人暮らしで人と話す機会は減ってしまったが職場環境が良く充実していると感じたため。		

<充実していない理由>

「あまり充実していない」、「充実していない」理由	働いている自分に納得できていない。商売人である自分と一個人である自分とのギャップに悩みがある。	21 件
	他大学の大学院に通っているため、そこまで大きな変化がないため。	
	働きたくはないという気持ちから	
	仕事大変	
	休みが不定期なため、友人・同僚と時間が合わない	
	就職せず、目標もないまま生活しているから。	
	上京したが、友人があまりいないため。リモートワークが退屈で仕方ないため（人との交流が少ない）	
	就職することは出来たが、その会社を辞めてしまった。	
	卒業後、就職した会社を辞めて次の道の途中なので充実はしていません。	
	就職できていない	
	精神的苦痛を味わっている。社会人1年目だからかもしれない	
	社会人に慣れることに大変だから。	
	仕事しかしてないって感じます。学びや向上心が無くなったかもしれません。	
	休みが少ないから。	
	まだ納得のいく進路に進めてないから	
	職選びを間違えたような気がするため。私生活の充実を考えた職選びをすべきだったと思います。	
	仕事で一日が終わり、私生活では休憩をとるためだけの生活であるため。	
	就職後すぐに仕事をやめたため、家庭内で大変な事が起こった	
仕事が思い描いていたものと違いました		
自分の思っている職に就くことができず、アルバイトをしながら就職活動を行っている自分が嫌になってくる。		
就職後半年ほどで体を壊し退職、現在療養中のため		

## 問10. 勤務先の業種、職種

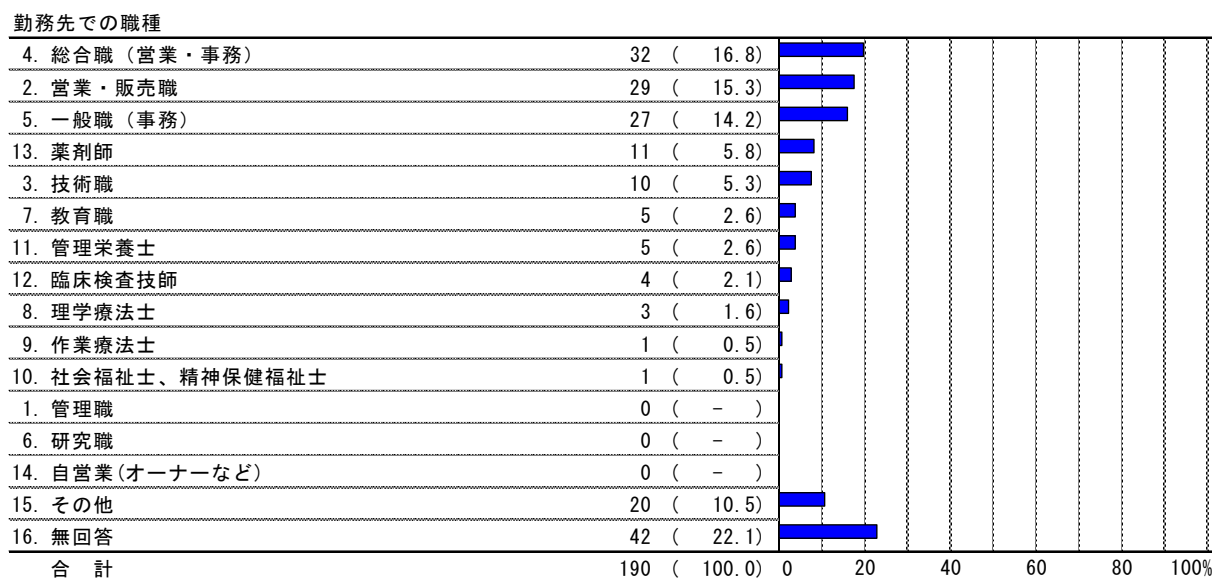
卒業生の現在の勤務先の業種は、回答の多い順に「医療・福祉関連業」15.7%、「卸売・小売業」12.0%、「その他サービス業」8.3%、「公務員」8.3%、「金融・保険業」6.2%、「情報通信・ソフトウェアサービス」5.8%、「アルバイト、パートタイマーなど」5.0%、「製造業」4.1%、等となっている。

また、職種は、「総合職（営業・事務）」16.8%、「営業・販売職」15.3%、「一般職（事務）」14.2%、薬剤師 5.8%、技術職 5.3%、教育職 2.6%、管理栄養士 2.6%、臨床検査技師 2.1%、理学療法士 1.6%等となっている。

次ページには設問票の業種・職種 NO.順のグラフを掲載している。

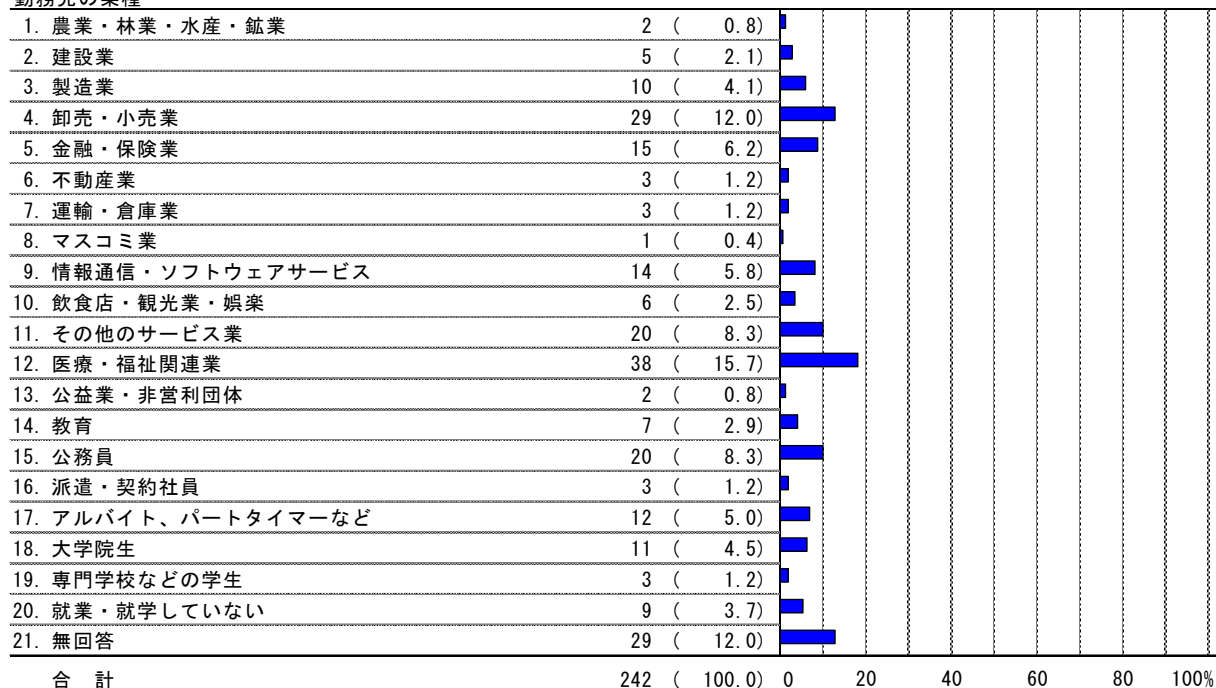


問10. あなたの現在の勤務先の業種および職種は次の中のどれに当てはまりますか。それぞれの項目について該当する数字に○をつけてください。



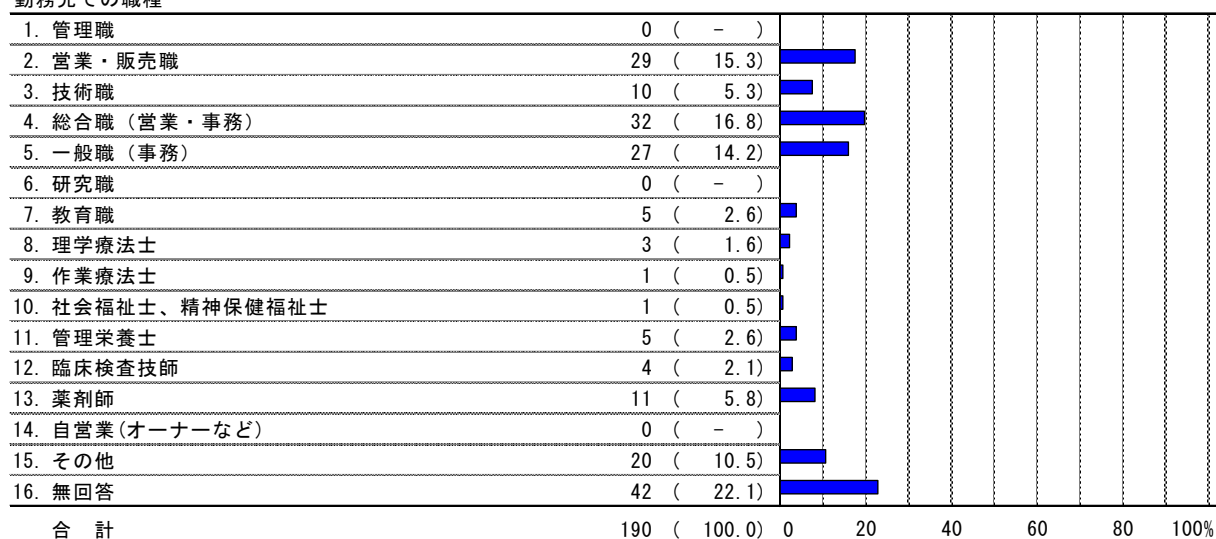
問10. あなたの現在の勤務先の業種および職種は次の中のどれに当てはまりますか。それぞれの項目について該当する数字に○をつけてください。

勤務先の業種



問10. あなたの現在の勤務先の業種および職種は次の中のどれに当てはまりますか。それぞれの項目について該当する数字に○をつけてください。

勤務先での職種



## 問 1 1. 本学に期待すること、ご意見・ご要望

本学へのご意見・ご要望のほか、感謝の声や大学・後輩へのメッセージなど、多くの回答があった。

尚、自由記述については、個人を特定する可能性のある固有名詞等は割愛、明らかな誤字脱字は修正して記載している。

教育内容	<p>スポーツサイエンスの授業とポーアイでの授業で制限が多く、とりたい授業がとれないことが多かった。</p> <p>民度の高い、学生としての自覚を強く持った学生たちが多くいる大学になって欲しいと思います。周囲に気を配れることがあたり前のような雰囲気にして欲しいです。そうなる時が来れば、私は自信を持って母校である神戸学院大学を誇りたいと思います。</p> <p>期待すること…グローバルな人材が育つとより良い大学になると思います。</p> <p>社会に出た後で役に立つ能力を得る機会を増やすと生徒が社会を経験しても通用する人間に成長するのではないかと思います。</p> <p>質の高い学生（教室の後ろで騒がない）の獲得を目指してほしい。学生や教師の声がしっかり運営につながるような仕組みを作ってほしい。</p> <p>学校の環境や特色に魅力を感じて入学したが、期待通り充実していた。ただ、学業面では少しレベルが低く感じる部分もあり、社会に出て長く生かせるスキルが学べたかという点、物足りないと思うのが正直。学習に対するモチベーションの低い生徒も多かったため、意欲的な生徒が集まるような環境づくりもできたらもっと良い大学になると思います。あと、スポサイのキャンパス移動はとて大変だったので、負担を減らしてあげて欲しいです。</p> <p>学部の偏差値が上がること。理系の学部が増えること</p> <p>科目等履修生を今利用させていただいています。 4年間で失敗したとしても、また再度チャレンジさせていただいているこの制度に感謝しています。続けてもらえると助かる人もいます。</p> <p>大学でも学びがあったから、「将来こうしたい！」という目標ができました。人類学を学べたからこそ、人と人のつながりを大切にしたいと感じられるようになりました。</p> <p>これから社会にでることに対して不安な生徒たちのための社会関係の授業がたくさん増えることに期待しています。</p> <p>教採関係・教職過程の充実を求めたい</p> <p>人文の知がとて面白かったので、もっともっと種類を増やしてもいいと感じた。</p> <p>ゼミ無責任すぎ。最終放置された。卒論もまともに見てもらえなかった。 学歴重視 ○○先生ゼミ</p> <p>“大学時代に経験するようすすめたいこと” が在学中に知りたかった</p> <p>実習がすべて4回生から。というのが他大学と比べて不利だったように思います。（2回、3回生から行っているところがほとんどだったため）就職先を考えていくには実習に行く時期は重要だと思う。 コロナのこともあり、大量調理の実習ができなかったことは、今の仕事で大量調理をしているので、経験しておきたかったと少し心残りです。（実習では機器等をつかわないので、名前だけしか知らない状態で就職することになった）</p> <p>国家試験へのサポートがあまりしっかりしていないと思います。</p>	19 件
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

教育内容	<p>実習は、4年生ではなく、3年生で行えるようにカリキュラムが変われば良いと思います。4年生の夏は、実習／国試対策／就活とハードでした。他大学は、3年生で行っています。 無事に全てが完了した今は、良い思い出となりました。</p>	
	<p>臨地実習で学んだことが多かったので可能であれば2～3ヶ月くらい行くと得るものも多いと思います。</p>	
	<p>全てにおいて連絡が遅いことが在学中とても困りました。 また、授業におきまして、5年次までは幅広い内容をして頂くのは構いませんが、6年次では、せめて国家試験に準じた内容をして頂きたかったです。 課題の内容も知識が付き、国家試験勉強のさまたげにならない程度の量や質をこれからは、検討して頂けると良いとは思いますが。（課題により個人の勉強時間が確保できないという声が多くあったため）以上です。</p>	
キャンパスや施設設備、通学	<p>図書館やキャンパスの利用方法のアピールやサービス向上についてを神戸学院大学へ期待します。</p>	8件
	<p>キャンパスの各施設のキャパシティが少ないと感じていた。</p>	
	<p>食堂等の飲食スペースが少ないと感じることがあったので、飲食することができる場所が増えるともっと便利になると思います。</p>	
	<p>有瀬とポートアイランドの設備格差をなくしてほしい それか設備費を有瀬とポーアイで差をつける（有瀬の方がやすい）</p>	
	<p>ポートアイランドキャンパスの図書館からの眺めは、最高でした。また行きたい！</p>	
	<p>ポーアイキャンパスだけでなく有瀬キャンパスにも目を向けてほしいです。 後、神姫バスが混むので、学生以外が利用するのに少し不便です。（特に祝日ダイヤの夕方バス）</p>	
	<p>有瀬キャンパスと三宮間のバスの無料化。</p>	
	<p>無料のウォーターサーバーを置いてくださると水分補給にとっても助かります。</p>	
就職支援 キャリア	<p>就職活動をもっとサポートしたらいいと思います。授業や実習で忙しくて就活まで手がまわらなかったです。カリキュラムを見直すべきだと思います。</p>	3件
	<p>個性を大切にできる環境であったが、就職にあたりその個性が自分の首をしめることになりかねないため、今後大学には、その人それぞれの個性に合う企業をより一緒に探して欲しい。</p>	
	<p>現在、〇〇県職員の薬剤師として働いていますが、神戸学院の年齢の近い先輩が少なかったからか、大学で聞いていた話と職場環境がかなり異なっており、とてもしんどいです。就活の際の、OBの意見などを知れる環境があれば良かったと思います。（その企業代表、となると話せることも減るので、1人のOBとして、招くことができれば、の話です）</p>	

大学・教員への 感謝やメッセー ジ	<p>〇〇先生お元気ですか？私の近況をお伝えします。      監督官の仕事は、外勤から事務作業、司法、個別指導など、思った以上に      いろいろな仕事があり、毎日勉強です。      でも、同期や上司などの職場の人に恵まれてると思えるくらい楽しくやり      がいをもって仕事に取り組んでいます。      これからもがんばります！北海道は景色もいいし、食べ物もおいしいで      す。</p>	42 件
	<p>4年間大変お世話になりました。      神戸に行きたくさんの出会いと経験ができたことを本当によかったと思      います。</p>	
	<p>今後の発展を祈っています。</p>	
	<p>コロナ禍で卒業が怪しい中、先生方のおかげを持ちまして卒業、就職が叶      いました。今は〇〇会館という葬儀の会社で働いております。法学部の先      生方、事務の方々、大変お世話になりました。誠にありがとうございました。</p>	
	<p>車内広告すごく好きです。</p>	
	<p>法学部、〇〇ゼミの〇〇先生へ      お世話になりました。□□です。〇〇〇警に就職することが決まりました。      2月から警察学校に入校するので頑張ります。先生も、身体に気をつ      けて、また遊びに行きます！</p>	
	<p>楽しい4年間でした。</p>	
	<p>お世話になりました。有意義な4年間でした。</p>	
	<p>大学4年間とても充実した期間になりました。      これからの人生に役に立てそうなことを沢山学びました。</p>	
	<p>〇〇先生、□□は元気です。（問題児の）      これからも頑張ってください応援しています。</p>	
	<p>〇〇先生！！      先生のおかげで卒業できてよかったです！！      先生じゃなかったら卒業は無理でした。      本当にありがとうございました。お体には気をつけてください！！</p>	
	<p>大変お世話になりありがとうございました。      大学時代の経験をもとにこれからも頑張っていきます。</p>	
	<p>神戸学院大学がよりよい大学となっていくことを期待します。</p>	
	<p>これからもいい意味で知名度を上げて行ってほしい</p>	
	<p>在学中は大変お世話になりました。      貴校の益々の御盛栄をお祈り申し上げます。</p>	
	<p>・設備の充実      〇〇先生へ      お元気でお過ごしでしょうか！！私は毎日元気に社会と戦ってます。      だいぶ慣れて今は楽しさもあります。まだまだこれからですけど（笑）      〇〇先生は最近もオシャレを楽しんでいますか～！！また鳥取に旅行しにき      てくださいね～お体には気をつけてくださいね。ではでは！！（笑）</p>	
	<p>興味のある分野をたくさん学ばせていただきありがとうございました。      興味を伸ばすワクワクする授業をこれからも期待しております。</p>	



<p>大学・教員への感謝やメッセージ</p>	<p>これからも兵庫の代表となる大学へと成長し続けて下さい。そして卒業生として誇れるような大学になって下さい。</p>	
	<p>〇〇先生へ          いかがお過ごしでしょうか。          私は毎日仕事で忙しくしていますが、元気にやっています。          これからもお体に気をつけてお過ごし下さい。</p>	
	<p>学生相談室の〇〇先生、ゼミの△△先生、いーぷらの先生方、大学時代の私を支えてくださりありがとうございます。          今は自分のやりたかった塾師の仕事を頑張ることができています。          今後も辛いことや大変なことはあるかと思いますが、大学時代に学んだことを糧にがんばります。          本当にありがとうございました。</p>	
	<p>〇〇先生          お久しぶりです。          入社した企業を絶えられず、辞めてしまいました。          その後、転職活動を行い、自分の興味ある社会保険労務士事務所で今は働いています。          今の所は、通勤時間は長いのですが、充実しています。</p>	
	<p>〇〇先生、△△先生にはゼミの担当を持っていただいております。          その節は、大変お世話になっておりました。ありがとうございました。          現在、私は臨床心理士を目指し、大学院生として精進しております。          コロナ禍ではありますが、またお会いできる機会がありましたらお話しすることができればいいなと思っております。その際は、よろしく願いいたします。</p>	
	<p>4年間手厚くサポートしていただきありがとうございました。</p>	
	<p>〇〇先生お久しぶりです。現在90人規模の工場を担当していて労務管理をしています。          ベトナムやインドの実習生や幅広い年齢の人を管理するのは大変で知識もたくさん必要ですが、日々学びが多く充実しています。技能学習生と関わられる仕事につけて、とてもやりがいを感じてます。ここまでこれたのは先生のおかげです。ありがとうございました。          またいつかお会いしたいです。</p>	
	<p>素敵な大学生生活をありがとうございました。          コロナ禍ということもあり、なかなか従来通りの大学生活を送るのが難しいと思いますが、身体的距離を確保する等して、在学生に本来の大学生活の楽しさを経験して頂ける様、御尽力頂ければと思います、貴校の益々のご活躍、ご発展をお祈り申し上げます。</p>	
	<p>とても充実した4年間を過ごすことができました。          神戸学院大学に入学して本当に良かったです。          ありがとうございました。          神戸学院大学のさらなる発展をお祈りしております。</p>	
	<p>改めて、4年間お世話になりました</p>	
	<p>卒業論文制作においてゼミの先生にはたくさん手伝っていただいたので感謝しています。</p>	
	<p>昨年度は、就職も決まらず、卒論も少し適当になってしまったのですが、先生方のご配慮下さり、卒業できました。そして、来年度より社会人として働けるのも社会防災学科で様々な経験を積めたからだと思っています。本当に感謝しています。ありがとうございました。</p>	

大学・教員への感謝やメッセージ	お世話になりました。	
	<p>〇〇 様        ご無沙汰しております。〇〇先生は変わらずお元気でしょうか。        △△さんは、神戸を離れて、一人で暮らしていますが、月々を楽しみながらも社会・世界で生き抜くことの厳しさ・難しさを肌で感じております。またご縁がありましたら、お会いできることを、心から楽しみにしております。        □□ □</p>	
	<p>神戸学院大学グローバル・コミュニケーション学部に入學して様々なことを経験できた。留学で出会った人たちと今も交流することができていたり、一生の友人と出会うことができた。夢であった空港で働くことを実現するための良い環境・チャンスも多くあり、今の自分につながっていると思う。4回生の時はコロナの影響もありほとんど大学へ行くことができなかつたが、この4年間のキャンパスライフは忘れることのできない時間になりました。本当にありがとうございました。</p>	
	<p>卒業後、まだお世話になった先生方に直接ごあいさつできないので、次神戸学院大学にうかがった際にはお会いできればと思います。OGとして名を残せるような活動、OGとして恥じない活動を今後ともしていきます。今後ともよろしくお願ひ致します。</p>	
	<p>〇〇先生        直接言えませんでしたでしたが、大学生活、大変お世話になりました。お体に気をつけてこれからも無理なさらずに頑張ってください。</p>	
	<p>キャンパスもきれいで素晴らしい大学生活が過ごすことができました。</p>	
	<p>〇〇科の教員の皆さんへ        お久しぶりです。私は卒業して約1年経ちますが、〇〇病院で勉強の毎日です。同期にも恵まれ楽しく働いています。大学の時の授業や実習で先生方に教えて頂いた事を思い出しながら頑張っています！        これからも勉強する事を忘れず、患者さんに信頼されるOTを目指します。先生方もお体に気を付けて下さい。</p>	
	<p>楽しい大学生活を送れました。ありがとうございました。</p>	
	<p>就職にとっても苦労しましたが、教員の先生やキャリアセンターの方々のごく親身になってくれたおかげで、今働いている所に就職することができたと思います。また、国試までの対策も、あの頃はすごくしんどく感じていましたが、そのおかげで無事に合格することができ、夢への第一歩を歩めた気がします。さらに学生にとってよりよい学校になることを期待しています。</p>	
	<p>コロナが完全になくなり活気あふれるキャンパスが戻ってくることを願っています。</p>	
	<p>コロナ禍で大学で勉強することも危ぶまれる事もありました。そんな中、成績が良くなかった者に対して、積極的に面談の時間を与えて下さり、大変励みになった事を今でも覚えています。神戸学院を卒業でき、大変良かったと感じています。</p>	
	<p>6年間お世話になりました。</p>	
	<p>〇〇先生        私は家庭事情により新年のあいさつが出来ませんがお身体にはご自愛下さいませ。</p>	

後輩へのメッセージ	<p>私が一度退職して職を探す際に、資格があればと思ったことが何度もあったので、資格講座はできるだけ利用すべきかと思います。あとは迷ったら挑戦する積極性、少々のことでも折れない精神力をアルバイトや学生生活で身につけられるといいと思います。</p>	
	<p>皆さん、学生生活はあっという間に終わってしまいます。ですのでその限られた時間の中でアルバイトやボランティアなどを行って社会の経験を積んでみたり、友人との交流をより深めたり、ただひたすら勉学に勤むなど思い切って行動を起こしてください。その行動がいずれ将来に役立つと思います。学生の皆さん頑張ってください。</p>	
	<p>4回生での実習、就職活動、国家試験の勉強と忙しかったので、実習は3回生のうちに出来れば良かったです。あと、研究室に入らなかったこと（入れなかった？こと）は後悔しています、社会で役立つことを色々学べる場所だと思うので、研究室ごとに定員は設けても、全員履修の方が良いような気がします。</p>	
	<p>今やりたいと思ったことは、とりあえずやってみましょう 「時間が足りない」と社会人になった今よく思います。</p>	
	<p>大学生のうちに資格を取っておく方が良い。働いてから取りたいと思っても大変。</p>	
	<p>学業の成績が良くなくても、これだけは他人に負けないというもの（強み）をもっていたら将来大いに役に立つので1つでも多く自分の強みを在学中身につけることが大切です！</p>	
	<p>現在病院薬剤師として勤務していますが、講義や演習で学んだことが毎日のように出て来ています。資格取得のみを目標とせず、臨床により近い学びを講義に取り入れて頂ければと思います。</p>	
	<p>今後の日本を担う立派な社会人になって欲しい。その為、大学生活も勉強で忙しいと思うが、可能な限り大学以外での沢山の人もコミュニケーションをとり、沢山の物、事、人がいる事を吸収し、学んで欲しいと思います。</p>	

その他の大学への意見・要望等	卒業式のタイミングで新型コロナが流行しており、友人たちと、思うように飲食店に行ったりできなかったため、同窓会など、同じ学部の同級生たちと交流する機会をつくってほしいです。	17件
	学食が量の割には高い。コスパが悪い。 親子割、兄弟割を学費に適用してほしい。	
	コロナ時期にかかっていたので、2年間の授業料を下げてくださいかったです。 質が悪く（リモート）その所が考えてほしいかったです。	
	有瀬キャンパスの昼食とる所をもっとふやしてほしい。 イスだけの所は、たくさんあったが、机があまりなかった。	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰かに説明する機会を授業等で増やしていくことで、社会にでてから上司等に説明や相談する時に内容を分かりやすく伝える力が身に付き、役立つのではないかと思います。</li> <li>・大学2年次のゼミ選択の際に、希望を出すのが第1～第5で、私は第5希望のゼミになりました。選考に落ちた力不足もありますが、ゼミの割り振りの方法、可能であれば、ご検討いただきたいです。</li> </ul>	
	多くの学生が将来に向けて進んでいける環境をつくっていただけたらなと思います。 大学時代は自分にとってとても大切な時期、思い出、経験があったのでその大切な時間が過ごしやすいような大学であって欲しいです。	
	大学博物館があれば、より多くの大学生以外の人とも接する機会が増えるのでは、と思います。	
	1人1人の個性を尊重できる場であってほしい。	
	学費の負担が大きすぎます。 特に最後の1年に関してはずっとオンラインだったのにも関わらず学費が変化なしはおかしいのでは？ とても後味が悪いです。	
	関西・兵庫県を代表する大学として、テレビやCM・広告などのツールを通じて、もっと全国へ情報を発信していただきたいと思います。 また、“有瀬”という地名はあまり知られていないので、“神戸西キャンパス”など誰が聞いても分かるキャンパス名にするのも1つかと思います。	
	就職活動に大変苦勞したのでキャリア支援をもっと手厚くしてほしい。	
	教務の対応が悪すぎます。仕事も基本的におそいし、必要なこと、ものだけ教えてくれればいいのに、全ぜん話がまとまってなかったり、電話でもいいことを教務に行って確認しなければならなかったのが不満でした。きちんと給与分の仕事をしてほしい。	
	評価実習で2人組みをくむ際に自由のため男女別れて組んでしまいます。 男女組むよう強制するのは今のご時世難しいかもしれませんが、働きはじめると男性を介助することもあるため経験しておきたかったです。	
	社会リハビリテーション学部ともう少し距離を置きたかった。同じあつかいをされるのが、すごく嫌だった。	

<p>その他の大学への意見・要望等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科が閉鎖的すぎる。1年生の時、学科内で一部の人から、いじめを受けていたのですが、逃げ場が無くしんどかった。他の学科・学部の人たちのおかげで、卒業できた。（同じ学生団体の人やサークルの人とか）</li> <li>・放課後遅くまで残らないと完成しないような、グループ課題が多すぎる。</li> </ul>	
	<p>卒業後の転職サポートなどしていただけるとありがたいです。</p>	
	<p>学生アンケートで学生が書く意見をできるだけ反映できるようになったらいいなと思います。抽選科目なのに必須のものがあつたので、それは全員がとれるようにしてほしいと思います。人気のある授業は人数やコマを増やしたらいいなと思いました。</p> <p>「い～ぷら」を休み（長期）の期間も実施してもらえたらうれしいです。（オンラインのみ）</p>	

## 4. アンケート設問

### 2021 年度神戸学院大学卒業後アンケート

以下の質問に該当する答えを選んで、数字に○をつけてください。また、記述式もありますのでご協力よろしくお願ひ申し上げます。アンケートは全部で4ページです。

問1. 卒業された学部・学科(専攻・コース)はどちらですか。

1. 法学部
2. 経済学部
3. 経営学部
4. 人文学部 人文学科
5. 人文学部 人間心理学科
6. 現代社会学部 現代社会学科
7. 現代社会学部 社会防災学科
8. グローバル・コミュニケーション学部 英語コース
9. グローバル・コミュニケーション学部 中国語コース
10. グローバル・コミュニケーション学部 日本語コース
11. 総合リハビリテーション学部 理学療法学科(医療リハビリテーション学科理学療法学専攻含む)
12. 総合リハビリテーション学部 作業療法学科(医療リハビリテーション学科作業療法学専攻含む)
13. 総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科
14. 栄養学部 管理栄養学専攻(栄養学科(2015年度以前の入学生)含む)
15. 栄養学部 生命栄養学専攻
16. 薬学部

問2. 【法・経済・経営・人文学部・現代社会学部の卒業生の方のみお答えください】

スポーツサイエンス・ユニット(スポーツマネジメントユニット)に所属していましたか。

1. 所属していた
2. 所属していなかった

問3. 性別についてお答えください。

1. 女性
2. 男性
3. 女性/男性では答えられない
4. 答えない

問4. 大学時代の授業(実習・演習を含む)は、全体として、現在どの程度役に立っていると思いますか。

1. とても役立っている
2. ある程度役立っている
3. あまり役立っていない
4. 役立っていない

2 ページ目に進んでください。

問 5-1. 大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや、授業以外での経験は、それぞれ現在の程度役立っていると思いますか。該当する数字に○をつけてください。

問 5-2. また、後輩に対して、大学時代に経験しておくようにすすめたいことは何ですか。該当する数字に○をつけてください。

	問 5-1 回答欄					問 5-2 回答欄				
	とても役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	該当しない・経験していない	強くすすめる	ある程度すすめる	あまりすすめない	すすめない	わからない
1) 専門教育科目全般	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
2) 共通教育科目全般	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
3) 外国語の科目	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
4) 情報処理系の科目	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
5) 文章表現系の科目	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
6) 演習・ゼミナール・卒業研究	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
7) キャリア科目 (インターンシップを含む)	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
8) 資格取得に関する科目 (正課)	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
9) 課外講座 (公務員講座、資格サポート)	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
10) 海外留学・短期海外研修	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
11) ボランティア・社会貢献活動	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
12) クラブ・サークル活動	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
13) アルバイト	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
14) 友人との交流	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

問 6. 在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や、身につけておきたかった力について、あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- |                     |               |                 |
|---------------------|---------------|-----------------|
| 1. 一般的な教養           | 2. 専門的知識      | 3. 英語等の語学力      |
| 4. 主体的に動く力          | 5. 他者に働きかける力  | 6. 最後までやりとげる力   |
| 7. 課題を発見する力         | 8. 課題を解決する力   | 9. 他者を理解する力     |
| 10. パソコンを使う力        | 11. 必要な情報を得る力 | 12. プレゼンテーション能力 |
| 13. ディベート能力         | 14. リーダーシップ   |                 |
| 15. 資格の取得【具体的に】→( ) |               |                 |
| 16. その他【具体的に】→( )   |               |                 |

問 7. 在学中の以下のことに対する大学の満足度について、それぞれ○をつけてください。

	とても満足だった	ある程度満足だった	やや不満だった	不満だった	利用しなかった
1)教員のサポート	4	3	2	1	0
2)カリキュラムの内容	4	3	2	1	0
3)教室や実習室	4	3	2	1	0
4)キャンパスの雰囲気	4	3	2	1	0
5)キャンパス周辺の環境	4	3	2	1	0
6)図書館	4	3	2	1	0
7)医務室・学生相談室など	4	3	2	1	0
8)食堂等の飲食施設	4	3	2	1	0
9)売店・書店など	4	3	2	1	0
10)コミュニケーションスペース (学生会館・談話室・ラウンジ・ベンチ等)	4	3	2	1	0
11)キャリアサポート	4	3	2	1	0
12)事務室／事務センターのサービス	4	3	2	1	0
13)留学など、国際交流	4	3	2	1	0
14)その他（具体的に、自由記述）					

問 8. あなたの大学生生活は、どの程度充実していましたか。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. とても充実していた    | 2. ある程度充実していた |
| 3. あまり充実していなかった | 4. 充実していなかった  |

※よろしければ、その理由を教えてください。

( )

問 9. 卒業後の生活についてお伺いします。いま、あなたの生活は、どの程度充実していますか。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. とても充実している  | 2. ある程度充実している |
| 3. あまり充実していない | 4. 充実していない    |

※よろしければ、その理由を教えてください。

( )

4 ページ目に進んでください。



問 10. あなたの現在の勤務先の業種および職種は次の中のどれに当てはまりますか。  
それぞれの項目について該当する数字に○をつけてください。

勤務先の業種	
1	農業・林業・水産・鉱業
2	建設業
3	製造業
4	卸売・小売業
5	金融・保険業
6	不動産業
7	運輸・倉庫業
8	マスコミ業
9	情報通信・ソフトウェアサービス
10	飲食店・観光業・娯楽
11	その他のサービス業
12	医療・福祉関連業
13	公益業・非営利団体
14	教育
15	公務員
16	派遣・契約社員
17	アルバイト、パートタイマーなど
18	大学院生
19	専門学校などの学生
20	就業・就学していない

勤務先での職種	
1	管理職
2	営業・販売職
3	技術職
4	総合職(営業・事務)
5	一般職(事務)
6	研究職
7	教育職
8	理学療法士
9	作業療法士
10	社会福祉士、精神保健福祉士
11	管理栄養士
12	臨床検査技師
13	薬剤師
14	自営業(オーナーなど)
15	その他( )

問 11. 最後に、卒業生として、今後の神戸学院大学に期待すること、ご意見・ご要望などがあれば、お聞かせください。また、大学への通信欄としてもご自由にご記入ください。  
ゼミの先生へのメッセージでもかまいません。

※差しつかえなければ、お名前をお教えてください。【無記名でもかまいません。】  
( )

これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。  
お手数ですが同封している封筒にてご返送の程、よろしく願いいたします。  
(切手の貼付は不要です。そのままポストにご投函ください。)

大学全体レベル カリキュラム・アセスメント・チェックリスト

2022年12月22日作成 第1版

全学のディプロマ・ポリシー（DP）（能力・資質のリスト）	
DP1：（知識・技能）共通教育等を通じて、広い教養を身につけ、豊かな人間性や社会性を涵養している。	
DP2：（知識・技能）専門分野に高い関心を持ち、専門領域の課題を考察し、解決するための知識や技能を身につけている。	
DP3：（思考力・判断力・表現力等の能力）幅広い知識を活用してさまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導くことができる。	
DP4：（思考力・判断力・表現力等の能力）自分の意見を口頭や文書によって表現し、相手の意見を理解することで、良好なコミュニケーションをとることができる。	
DP5：（主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度）獲得した知識や技能を活用し、国内外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会に役立てることができる。	

番号	名称	実施時期	実施頻度	対象	評価項目（対応DP）	評価手法	評価者	実施責任者	結果の活用方法
1	新入生アンケート一部設問 （実施者：学長室）	4月～5月	毎年	新入生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の入学時の学習意欲等の測定を経年比較し、入学生群の変化がないかを確認する。
2	新入生基礎学力診断（英語） （実施者：教務センター）	4月	毎年	新入生	DP1	WEBテスト集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の入学時の英語能力の測定を経年比較し、入学生群の変化がないかを確認する。
3	在学生の学修行動調査 （実施者：教学IR室）	5月～7月	毎年	在学生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の在学中の学習意欲等の測定を経年比較し、どのように変化しているかを確認する。
4	卒業時の学修行動調査 （実施者：教学IR室）	9月、3月	毎年	卒業確定者	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の卒業時の学習意欲等の測定を経年比較し、入学時からの変化を確認する。
5	就職・進学状況 （実施者：キャリアセンター）	翌年6月	毎年	卒業生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	卒業生の就職・進学状況を把握することで、卒業生の学修成果の一端を確認する。
6	卒業後アンケート （実施者：教学IR室）	翌年12月	毎年	卒業生	DP1～5	質問紙・WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	卒業生の卒業後の状況を把握することで、卒業生の学修成果の一端を確認する。
7	全学実施の外部アセスメントテスト （実施者：キャリア教育センター）	1年次：5月 3年次：前期開始前	毎年	在学生	DP5	WEBテスト集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の在学中の社会人基礎力を測定し、学修成果の一端を確認する。